

伊能忠敬の地図

幕末の北方探検(左)と、間宮林蔵(つくばみらい市蔵) 幕府は、伊能忠敬に蝦夷地の測量を、間宮林蔵らに蝦夷地や樺太の探検を命じました。間宮は、樺太が島であることを確認しました。

幕府が北方の測量や探検を命じたのは、なぜかな。



6 内と外の危機 ▶ 外国船の接近と天保の改革

学習課題 内外に生じた危機に対し、幕府や藩はどのような対応をしたのでしょうか。

- 1 この時、日本からロシアに漂着して救助された大黒屋光太夫が送り届けられました。
- 2 イギリスの軍艦が、オランダの拠点をうばおうとして、長崎湾に侵入する事件も起こりました。
- 3 マニファクチュアともよばれ、綿織物業や絹織物業、酒造業などで多くみられました。
- 4 その後も、大塩の門人を名の一揆があい次ぎました。

外国船の接近

1792年、東方への進出をめぐりロシアから、使節ラクスマンが根室に來航し、日本との貿易を求めました。しかし、老中の松平定信はこれを断り、蝦夷地(北海道)の沿岸や江戸湾を警備させました。19世紀に入ると、欧米諸国の対立や捕鯨業の広まりなどを背景に、イギリスやアメリカの船もしきりに日本の沿岸に近づきました。幕府は、こうした動きを警戒し、1825年、外国船打払令を出して、接近する外国船を砲撃して追い払う方針を決めました。

変動する社会と 民衆の闘い

19世紀になると、借金で行きづまる農民がさらに増えました。地主や商人のなかには、出かせぎなどの働き手を一つの仕事場に集め、作業を分担させる、新しい生産方法(工場制手工業)を始める者も現れました。1830年代には、天保の飢饉が起こったため、都市では米の買いしめや値上がりに抗議する打ちこわしが激しくなり、農村では百姓一揆が頻発しました。大阪では、1837年、陽明学者の大塩平八郎が、飢餓から人々を救おうとしない役所や豪商に

3 大塩平八郎 (大阪城天守閣蔵) 町奉行所の元役人であった大塩が拳兵したことは、幕府や世間の人々を驚かせました。



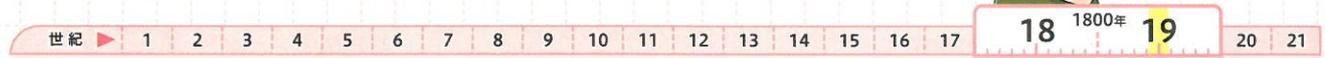


ペリーは、なぜ日本に来たのかな。



泰平の眠りをさます上喜撰
 たった四はいで夜も眠れず
 ※当時のお茶の名前

- ① 横浜に上陸したペリーの一行(『ペリー提督神奈川上陸図』東京国立博物館蔵)
- ② 黒船(蒸気船)(右上:『武州潮田遠景』黒船館蔵)と、前年の来航で広まった狂歌(右)



7 たった四はいで夜も眠れず ▶ ペリーの来航と開国

学習課題 開国によって、日本と欧米諸国との関係はどのように変わったのでしょうか。

① オランダに対しては、より詳しい海外情報の提供を求めましたが、オランダ国王からの開国の勧めは断りました。

ペリーの来航

アヘン戦争で中国(清)がイギリスに敗れたことを知った幕府は、外国船打払令を改め、来航する外国船には燃料や食料を与えて帰すことにしました。

一方、カリフォルニアまで領土を拡大したアメリカは、太平洋へ乗り出し、捕鯨船や中国との貿易船の寄港地として、日本を開国させる考えを強めました。そして、東インド艦隊司令長官ペリーを派遣し、大統領の国書を日本政府に渡すことにしました。ペリーは、琉球(沖縄県)に寄港したのち、1853年、4隻の軍艦を率いて浦賀(神奈川県)沖に現れました。幕府は、オランダ商館から来航の情報を得ていましたが、軍艦の威力におされて国書を受け取り、翌年の回答を約束しました。

日本の開国

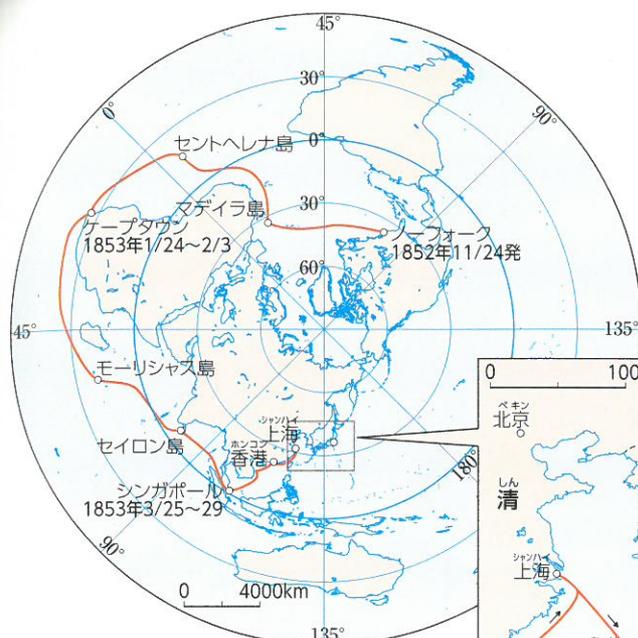
態度を決めかねた幕府は、朝廷に報告し、初めて大名に意見を求めました。1854年、ペリーは軍艦7隻で再び来航し、幕府に回答を迫りました。幕府は、ペリーが上陸した横浜で交渉し、日米和親条約を結びました。この条約で日本は開国し、下田(静岡県)・函館(北海道)の2港を開くこと、アメリカ船に燃料・食料・水を補給すること、アメリカの領事が下田に駐在することなどを認めました。



③ ペリー(左)と、日本人が描いたペリーの絵(神奈川県立歴史博物館蔵)

- ② 同じ年に、ロシアの使節プチャーチンも長崎に来航し、開国と国境の画定を求めました。
- ③ 次ので、イギリス・ロシア・オランダとも和親条約が結ばれました。ロシアとの条約では、千島列島の択捉島以南を日本領、ウルップ島以北をロシア領としましたが、樺太については国境を決めませんでした。

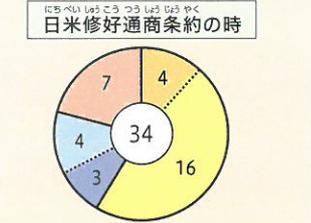
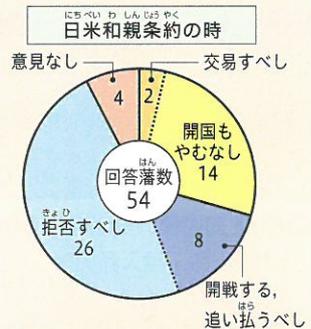
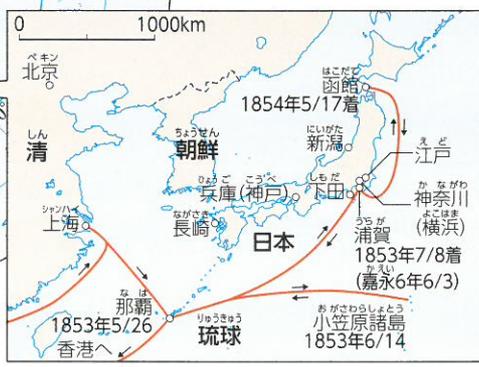
泰平の眠りをさます上喜撰 ※じゅんせいせん



4 パリー艦隊の航路



5 品川の台場跡
ペリーの艦隊が江戸湾に侵入したことをきっかけに、幕府は、大砲をすえるための砲台(台場)を品川沖につくりました。



6 開国をめぐる大名の意見 (『日本経済思想史研究』)

不平等な通商条約

初代のアメリカ総領事として下田に来たハリスは、老中の堀田正睦に世界の情勢を説き、通商条約を結んで貿易を行うことを求めました。幕府は、朝廷の同意を得ることで、条約に反対する大名らをおさえようとしたが、朝廷は調印を認めませんでした。イギリス・フランスが中国で戦争を起こしたことが伝わると、大老の井伊直弼は、1858年、幕府の判断で日米修好通商条約を結び、神奈川(横浜)・函館・長崎・新潟・兵庫(神戸)の5港を開いて、自由な貿易を認めることにしました。さらに幕府は、ほぼ同じ内容の条約をオランダ・ロシア・イギリス・フランスとも結びました。

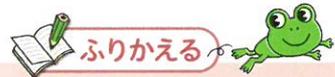
しかし、この条約は、外国人の犯罪はその国の領事が裁き、日本に裁判権がない(治外法権)、輸入品の関税率を決める権利(関税自主権)が日本にないなど、日本に不利な不平等条約でした。

歴史の窓 パリーの那覇・函館寄港

ペリーは、蒸気船の活用など、アメリカ海軍の近代化に尽くした軍人でした。浦賀に来航する前には、琉球の那覇に立ち寄り、和親を申し入れました。日本の態度いかんでは、琉球を借り受けて支配下におくことも考えていたのです。

また、函館の開港が認められると、下見のために函館に来航し、半月あまり滞在しました。ズボンをはいたペリーの一行は、人々を驚かせましたが、函館が外海から守られたよい港であることを確認して出発しました。

ペリー提督来航記念碑(北海道函館市)

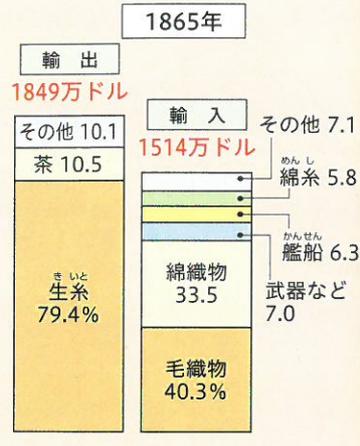


ふりかえる
ステップ1 日米修好通商条約のどのような点が、日本にとって「不平等」だったのか確かめよう。
ステップ2 開国後の日本が抱えた問題を、日本と外国との関係や、幕府と大名との関係から説明しよう。

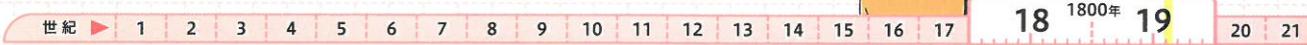
神名川横新開港



- ① 開港後の横浜のにぎわい(上：神奈川県立歴史博物館蔵)、
 ② 輸出品・輸入品の割合(『図説日本文化史大系』)
 1859年から横浜・長崎・函館の3港で貿易が始まり、
 横浜が最大の貿易港となりました。



貿易では、
 どのような物が
 輸出入されたのかな。



8 新たな政権を目指して ▶ 攘夷から倒幕へ

学習課題 開国は、社会や幕府政治にどのような影響を与えたのでしょうか。

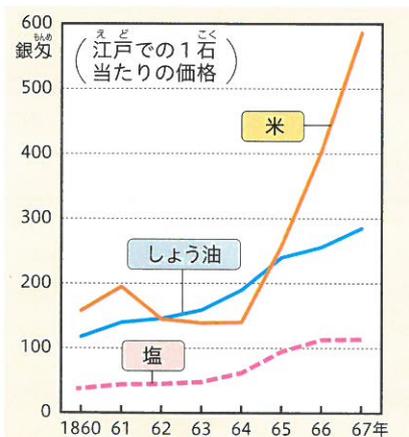
① 金貨と銀貨の交換比率が、日本では1：5、外国では1：15と差があったため、欧米の商人が外国の銀貨を日本で金貨に交換し、外国に持ち出して銀貨に交換すると、3倍のもうけになりました。

開国の影響

貿易港には外国人居留地が設けられ、外国や日本の商人が店を開いて取引を行いました。アメリカが南北戦争の影響で立ちおくれたことから、貿易の相手国はイギリスが中心でした。外国から安価な綿織物や綿糸が輸入されると、国内の生産地は大きな打撃を受けました。日本からは主に生糸が輸出されましたが、生産が追いつかず、国内では品不足となり、他の生活用品も値上がりしました。さらに、日本の金貨が外国に持ち出されたため、物価が不安定になり、民衆や下級武士は不満を高めました。

安政の大獄

また、大名・武士・公家は、幕府が独断で開国したとして、これを強く批判しました。大老の井伊直弼は、開国や将軍のあとつぎをめぐって対立した大名・公家を処罰し、外国の勢力を退けようとする攘夷論を唱えた長州藩の吉田松陰らを死刑にしました(安政の大獄)。この弾圧はかえって反発を強め、1860年、直弼は水戸藩(茨城県)などの浪士らに暗殺されました(桜田門外の変)。



③ 開国後の物価の移り変わり
 (『近世後期における主要物価の動態』)

他 7.1
系 5.8
せん 船 6.3
など



4 薩英戦争(『英艦入港戦争図』 尚古集成館蔵)



5 四国連合艦隊に占領された下関の砲台 (横浜開港資料館蔵)

攘夷運動の 高まり

こうしたなかで、下級武士が外国人を襲う事件が、あい次いで起こりました。欧米諸国が居留地に軍隊を常駐させようとする、これを植民地化の危機として、朝廷を押し立てて欧米の勢力を排斥しようとする、尊王攘夷運動が盛んになりました。その中心となったのは長州藩で、幕府の公武合体策を支持する薩摩藩などと対立しました。長州藩は、外国船を砲撃し、朝廷に攘夷をはたらきかけましたが、幕府に攻撃されたため、幕府に従う態度をとりました。

倒幕への動き

1863年、前年に薩摩藩士がイギリス人を殺傷した生麦事件に対する報復として、イギリス艦隊が鹿児島を砲撃しました(薩英戦争)。こうしたなかで、薩摩藩の西郷隆盛・大久保利通らは、武力で幕府を倒す考えを強めました。1864年には、イギリス・フランス・アメリカ・オランダの四国連合艦隊が、長州藩の外国船砲撃に対する報復として下関の砲台を攻撃しました。その力をみた長州藩の高杉晋作・木戸孝允らも、攘夷は不可能であることを自覚し、幕府を倒して、天皇中心の政権をつくる考えを強めていきました。

1866年、長州藩と薩摩藩は、欧米の勢力に対抗できる政権をつくろうと、土佐藩(高知県)の坂本龍馬らの仲立ちで、薩長同盟を結びました。倒幕の動きに危機を感じた幕府は、長州藩を再び攻撃しましたが、西洋式の軍隊をもつ長州藩に苦戦し、14代将軍の徳川家茂の急死をきっかけに撤兵しました。

2 朝廷(公)と幕府(武)の合体により、幕府の権威を回復させようとする政策で、孝明天皇の妹の和宮を将軍徳川家茂の妻に迎えました。



6 吉田松陰(左:山口県文書館蔵)と、高杉晋作 松陰は、叔父の開いた松下村塾で教え、後の明治維新で活躍する高杉晋作や伊藤博文ら多くの人材を育てました(←巻頭②)。

7 坂本龍馬

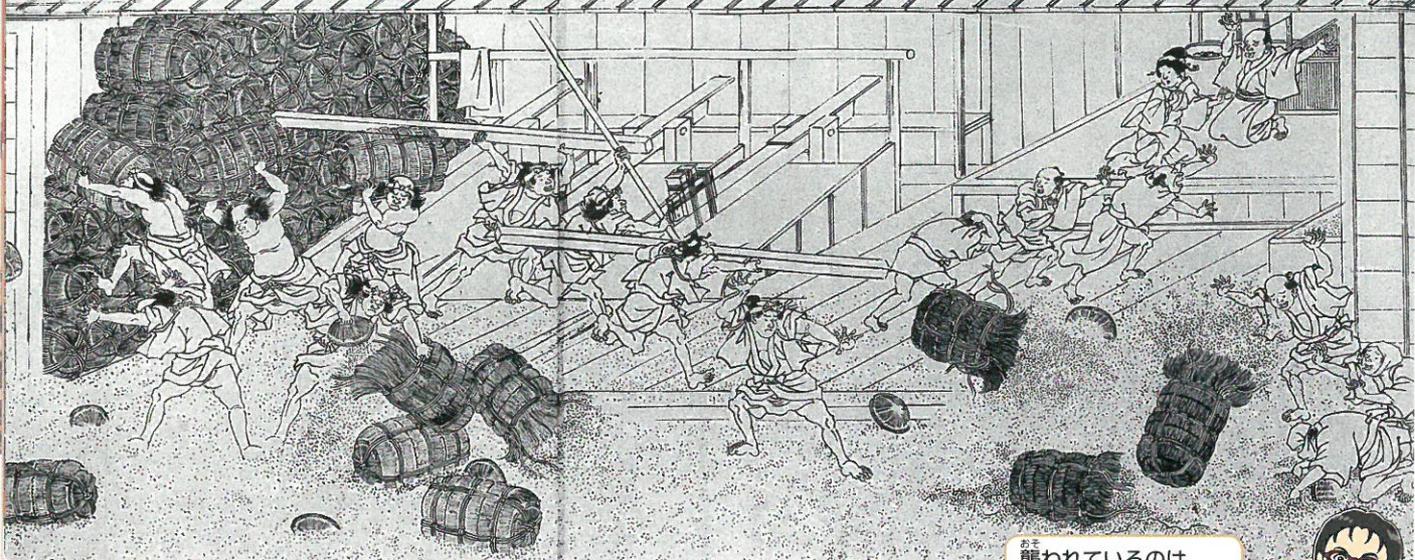
海援隊という、海運や貿易を行うための組織も結成しました。



ふりかえる

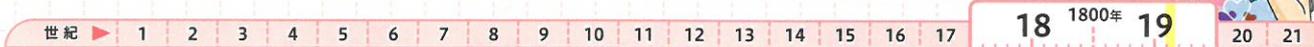
ステップ 1 開国が、民衆の生活に及ぼした影響を確かめよう。

ステップ 2 幕府・長州藩・薩摩藩の関係は、薩長同盟の前後でどのように変わったか説明しよう。



① 幕末に江戸で起こった打ちこわし(『幕末江戸市中騒動図』東京国立博物館蔵)
町奉行所の門には、「御政事売切申候」というはり紙がされたともいわれています。

襲われているのは、どこかな。
それは、なぜだろう。



9 御政事売り切れ申し候 ▶ 世直しと江戸幕府の滅亡



学習課題 江戸幕府をほろぼしたのは、どのような力だったのでしょうか。

① 黒住教・天理教・金光教などがあり、明治時代に、神社神道とは別の教派神道として政府から公認されました。

社会不安の広がり

開国と内戦の影響により、生活用品の不足や値上がりが続くなか、生活に行きづまる人々が増えました。さらに、外国からもたらされたコレラなどの伝染病が流行し、災害や凶作も起こりました。

幕府や藩は、広がる社会不安を解決することができず、民衆の幕府に対する信頼はゆらぎました。厄除けの「はやり神」がもてはやされ、伊勢神宮に集団で参詣する「おかげ参り」が盛んになりました。また、貧困や大病に苦しむ人々の救済を説く、新しい宗教も多くの人々の心をとらえました。

世直しへの願い

民衆の間には、「世直し大明神」の力を借りて困窮からの救済をめぐす、世直しへの願望が高まりました。質に入れた品物や土地の返還、米の提供、物価の値下げなどを求める世直しの一揆や騒動が各地で起こり、神罰だとして富裕者の家を打ちこわしました。江戸や大阪でも、大商人や米屋に対する打ちこわしがあい次ぎました。また、新しい世の中への期待と不安で、民衆が、「ええじゃないか」とはやしたてながら踊りまわる騒ぎも起こりました。このような



② 大地震を報じる瓦版(東京大学総合図書館蔵) 1854年6月に起こった大地震を伝えています。読売ともよばれる瓦版は、災害や事件などの情報を伝える新聞の原型です。

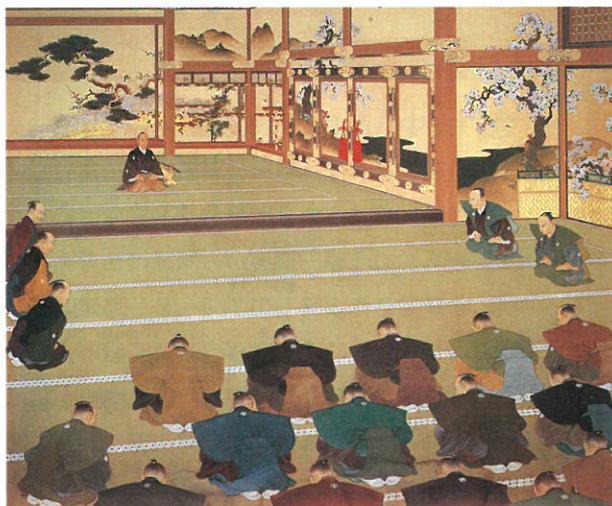


読み解こう

- ①空から降っているものは、なんだろう。
- ②民衆は、何をしているのだろう。なぜ、このような行動をとったのだろう。
- ③「ええじゃないか」という言葉には、民衆のどのような気持ちが表されているだろう。



③「ええじゃないか」を描いた絵馬
ほうねん おかげ利りのす
 (『豊饒御蔭参之図』国文学研究資料館蔵)



④京都の二条城で政権返還の宣言をする徳川慶喜
むら たんりお
 (部分：邸田丹陵筆 明治神宮外苑聖徳記念絵画館蔵)

民衆の動きは、幕府の威信をますます弱めました。

大政奉還と 新政府の誕生

1867年、明治天皇が即位すると、
さつ ま ちやうしゆ p.157 → とうばく
 薩摩藩や長州藩を中心に、倒幕を

目指す動きが高まりました。15代将軍の徳川慶喜

は、フランスの援助を受けて、なおも幕府の権威を

立て直そうとしました。一方、土佐藩の前藩主の山内豊信らは、

慶喜に対して、いったん政権を手放すことを勧めました。慶喜

は、新たな政権のなかで主導権を維持しようと、これを受け入れ、1867年10月、政権を朝廷に返しました(大政奉還)。

しかし、武力による倒幕を目指す勢力は、12月、天皇中心の政治にもどすことを宣言し、新しい政府をつくりました(王政復古の号令)。

慶喜は、新政府への参加が認められず、旧幕府領をすべて差し出すように命じられました。こうして、

260年あまり続いた江戸幕府は、ついにほろびました。

歴史の窓 幕末の国際交流 ～海を渡った武士たち

開国後、幕府や長州藩・薩摩藩などは、欧米諸国に多くの留学生を派遣し、政治・経済の制度や文化を学ばせました。幕府の使節に同行して海を渡った福沢諭吉は、欧米で見聞したことをもとに『西洋事情』という本を出版しています。また、1867年4月にフランスで開かれたパリ万博には、日本も初めて参加しました。幕府は、葛飾北斎の浮世絵などを展示し、茶屋を出店して評判となったほか、薩摩藩も、薩摩焼や琉球の産物などを独自に出品しました。



④パリ万博の日本の展示会場
よこはま
 (横浜開港資料館蔵)

②薩摩藩の西郷隆盛・大久保利通、長州藩の木戸孝允、土佐藩の後藤象二郎、公家の岩倉具視などが、主な地位を占めました。



ステップ1 開国や内戦の影響を受けて、社会ではどのような動きがあったか確かめよう。

ステップ2 江戸幕府の力が、弱まっていったのはなぜか話し合おう。



坂本龍馬と横井小楠

土佐藩(高知県)の武士だった坂本龍馬は、1862年に藩を脱け出し、姉に「日本をいま一度洗濯したい」という手紙を書きました。そのころ脱藩することは重い罪でしたが、龍馬は、どのような考えのもとに日本を「洗濯」しようとしたのでしょうか。龍馬が目ざした新しい国家の姿について探ってみましょう。

①「船中八策」と大政奉還

坂本龍馬は、江戸幕府の軍艦奉行を務めていた勝海舟の門に入り、日本を取り巻く世界の情勢を知るなかで、それまでの尊王攘夷から開国へと考えを改めるようになりました。そして1866年、龍馬は幕府政治を終わらせるために、薩摩藩の西郷隆盛と長州藩の木戸孝允を説得し、対立していた両藩に同盟を結ばせました。

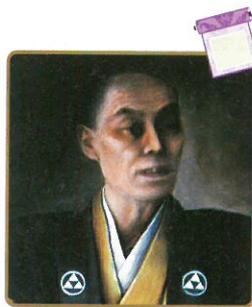
翌年6月、龍馬は、長崎から京都に向かう船の中で、土佐藩の後藤象二郎に「船中八策」とよばれる新しい日本の政治構想を語たとされています。それは、①幕府が政権を朝廷に返したうえで、朝廷を中心にした統一国家をつくること、②上下の議院を設けて議員の話し合いによる政治を行うこと、③有能な人材を政治に登用すること、④欧米諸国と結んだ不平等条約を改正すること、⑤新たに憲法をつくること、⑥海軍を強化すること、⑦天皇直属の軍隊をつくること、⑧金と銀の交換比率を変更することなどでした。

この構想を後藤から伝え聞いた土佐藩は、大政奉還を徳川慶喜に勧め、10月に大政奉還が実現することになりました。

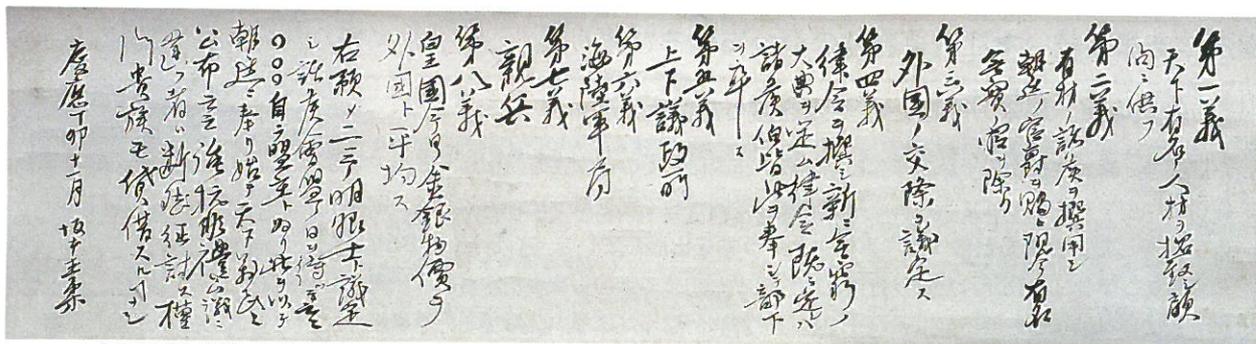
②横井小楠を尊敬した龍馬

龍馬の政治構想は、肥後藩(熊本県)の横井小楠が提言した「国是三論」を引き継いだものでした。小楠は、越前藩(福井県)に招かれて藩政改革を行い、藩主が幕府の要職に就くと、その補佐役として活躍し、参勤交代を廃止した人物です。視野を広く世界に向けていた小楠は、「地球上でいちばん大切なのは、互いにその立場を認め合い、互いを許す寛容の心をもつことである。」と説きました。

龍馬は小楠を尊敬し、倒幕後に小楠を新しい政府の指導者として迎えることを考えていました。しかし、大政奉還が実現してまもなく、龍馬は京都で何者かに襲われ、明治維新をみることなしに、33歳でその生涯を終えました。



②横井小楠(1809~1869年)
(熊本市教育委員会蔵)
交易を重視し、自律的な経済発展の方法を説きました。



①新政府綱領八策(下関市立長府博物館蔵)「船中八策」をもとに、龍馬が暗殺される直前に作成したとされるものです。



改革や平等を求めて

19世紀の中ごろ、幕府政治がゆらぐなかで、財政の悪化に苦しむ藩では、税の負担や身分の差別を強める動きがみられました。これに対して、各地の人々はどのように立ち向かったのでしょうか。盛岡藩(岩手県)と岡山藩でそれぞれ起こった、三閉伊一揆と渋染一揆の例をもとに探ってみましょう。

三閉伊一揆

盛岡藩では、冷害による不作や、幕府の命による蝦夷地の警備(←p.142)などで、財政の悪化に苦しんでいました。そこで、1847年、藩内に臨時の税を課しましたが、それは、特に太平洋沿岸の三閉伊地方に重いものでした。これに反発した約1万2000人の農民や漁民たちは、弥五兵衛を中心に一揆を起こしました。「藩政を改革するには、人々が結束して立ち上がらなければならない。」と説いた弥五兵衛は、藩の重臣と交渉して要求の一部を認めさせました。しかし、一揆が収まると、藩はさらに増税を行ったため、人々は田野畑村の太助らを指導者として再び立ち上がりました。

1853年、太助ら約8500人は、「小○」の旗をかかげて仙台藩に入り、盛岡藩主の交替か、三閉伊地方の仙台藩への領地替えを訴え出ました。一揆勢は、約半年にわたる交渉の結果、増税をやめることなどの要求をほぼ実現したうえ、一揆の指導者を処罰しないことを約束させる証文も書かせました。幕府に責任を問われた盛岡藩では、200名あまりの役人が処罰され、その後、藩政改革が進むことになりました。

渋染一揆

社会がゆれ動くなかで、民衆の間には、生活のために身分にこだわらない仕事や身なりをする動きが広が

りました。幕府や藩は、法令を出して身分の秩序を守ろうとしましたが、これに対抗して、社会での立場を向上させようとする運動も起こりました。

1842年、岡山藩は、えたの身分とされた人々に対して、衣類は無紋とし、渋柿の汁で染めた渋染か、藍(←p.14)の汁で染めた藍染のものにするように命じました。村々が、衣類の新調は家計の負担になると訴えたため、藩は、縮小紋ならよいと改めました。

しかし、ペリー来航後の1855年、財政が行きづまった岡山藩は、すべての領民に儉約令を出し、さらに、えたの身分とされた人々に対しては、衣類に同じ制限を設けたうえ、履物や雨がさ、百姓へのあいさつなど、新たな差別も加えた特別儉約令を迫りました。人々は、寄合を重ね、「私たちは、百姓たちと同じように年貢を納め、治安の役目も務めています。特別儉約令は受け入れられません。」と嘆願しましたが、認められませんでした。そこで、村々の男子千数百人が一揆に立ち上がり、藩の役人と交渉しました。藩は、人々の要求を受け入れ、身分をへだてる儉約令を強制できなくなりました。



↑「小○」の旗
「小○」とは、どのような意味でしょうか。



◎渋染一揆の碑
老父母や妻子たちとの最後の別れの情景などが記されています。

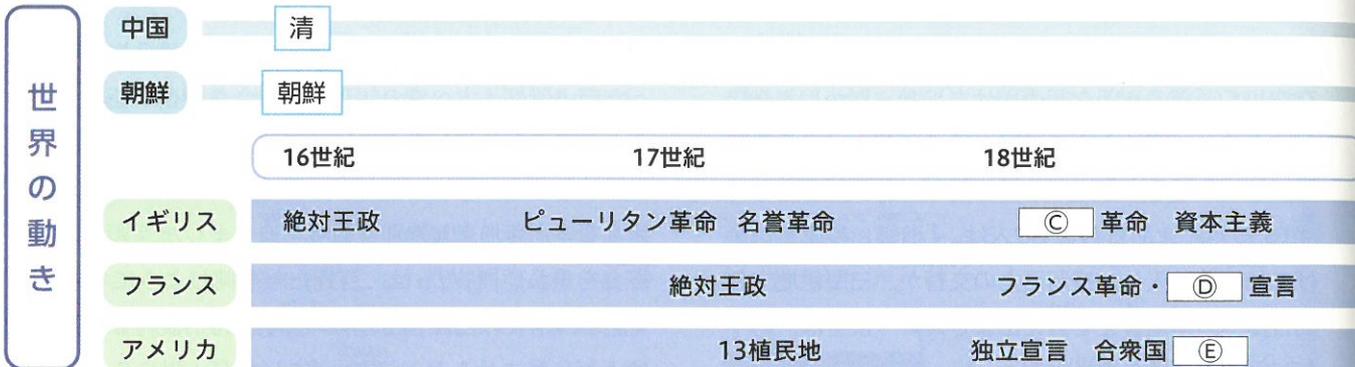
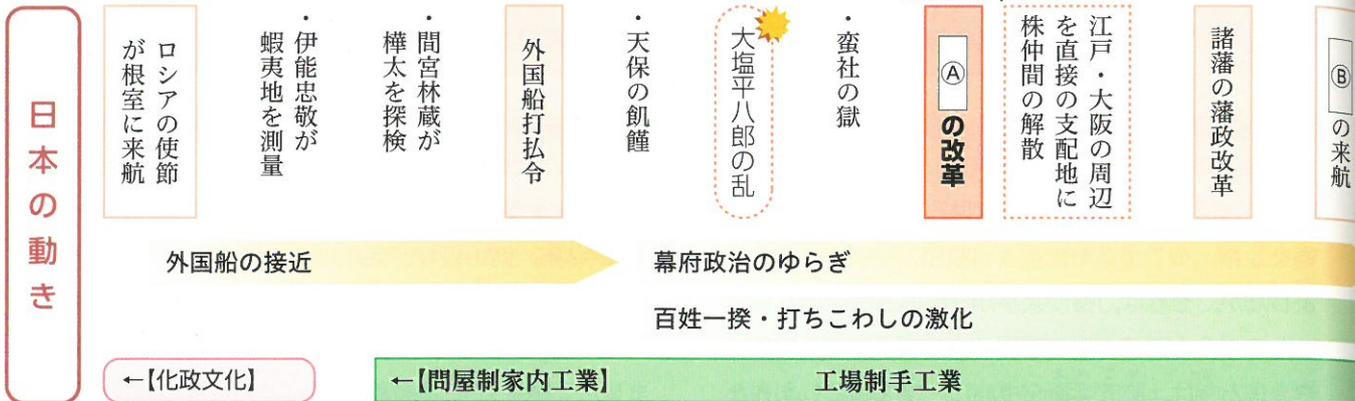


「近代の幕開け」の時代の移り変わりを確かめよう。

1 本文や年表を参考にしながら、下の図の **○A** ~ **○J** にあてはまる語句を書き出そう。

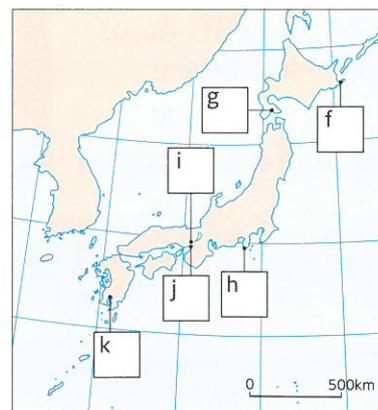
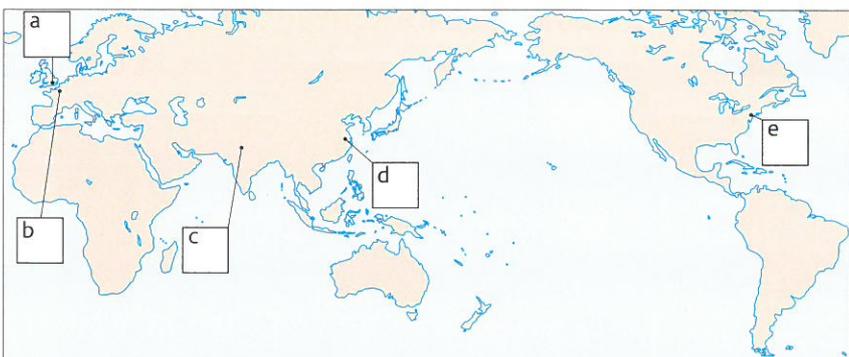
江戸時代

1841~43年



「近代の幕開け」の舞台^{ぶたい}を地図で確かめよう。

3 下と右の地図中に、次のできごとが起こった場所を番号で記入しよう。



- ⑦ 大塩平八郎の乱 (← p.142)
- ⑧ 日米和親条約で開港 (← p.144)
- ⑨ 薩英戦争 (← p.147)
- ⑩ 大政奉還 (← p.149)

- ① アメリカの独立戦争 (← p.134)
- ② フランス革命 (← p.135)
- ③ 世界最初の産業革命 (← p.136)
- ④ インド大反乱 (← p.140)
- ⑤ アヘン戦争 (← p.141)
- ⑥ ラクスマンが来航 (← p.142)

2 次の人物と関わりの深いことから、下の図から探して結びつけよう。

ラクスマン	みずのただくに 水野忠邦	い い なおすけ 井伊直弼	さかもとりょうま 坂本龍馬	とくがわよしのぶ 徳川慶喜
エリザベス1世	ルイ14世	ワシントン	こうしゅうぜん 洪秀全	リンカーン

江戸時代

1854年

③ 開国

日米和親条約

領事の駐在
下田・函館の開港

④ 条約

関税自主権がない
治外法権
五港の開港

・安政の大獄

⑤ 桜田門外の変

・生麦事件
・長州藩が外国船を砲撃
・薩英戦争
・四国艦隊が下関を占領

⑥ 同盟

大政奉還

1867年

江戸幕府の滅亡

王政復古の発令

⑦ 三開伊一揆

⑧ 渋染一揆

幕府政治の行きづまり

⑨ 運動の高まり

⑩ の一揆・「ええじゃないか」

物価の値上がり、開国への批判

19世紀

アジア

⑪ 戦争 太平天国の運動

インド大反乱

アジアの植民地化

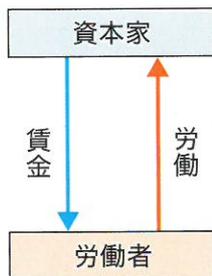
イタリア・ドイツの統一

列強

アメリカの西部開拓・南北戦争

「近代の幕開け」のできごとや動きについて、自分なりの言葉で説明しよう。

4 下の図を使って、産業革命で確立した資本主義のしくみについて説明しよう。



資本家が所有しているのは、なんだったかな。



「政治の動き、外国との関係、社会の変化」のどれかに注目してみよう。



5 江戸幕府がほろんだのはなぜか、あなたが最も大きいと思う原因について、教科書から資料を選んで説明しよう。

「近代の幕開け」の時代の特色を考えよう！

かずやさんの班では、幕末に活躍した人物を個々に選び、それぞれの人物が理想と考えた日本の政治体制について語り合う、仮想の討論会を開きました。



さかもとりょうま
坂本龍馬

私が、大政奉還を受け入れた
ねらいは、[]という
政治体制をつくることでした。

私が、薩長同盟の
仲立ちをしたのは、
[]という
政治体制をつくらうと
考えたからです。



いわくらとみ
岩倉具視

私たちが、世直しの一揆を
起こしたり、「ええじゃないか」と
踊ったりしたのは、[]
という願いがあったからです。

私が、王政復古の号令を
宣言したのは、[]という
政治体制をつくるためでした。



とくがわよしのぶ
徳川慶喜



民衆

- ①それぞれの人物は、どのような立場で、何をしたのか、これまでの学習を振り返って確かめよう。
- ②天皇・徳川家・大名の政治への関わり方の違いに注目して、それぞれの人物の[]にあてはまる意見を考えよう。
また、民衆は、新しい政治体制に何を期待していたのか、[]にあてはまる願いを考えよう。

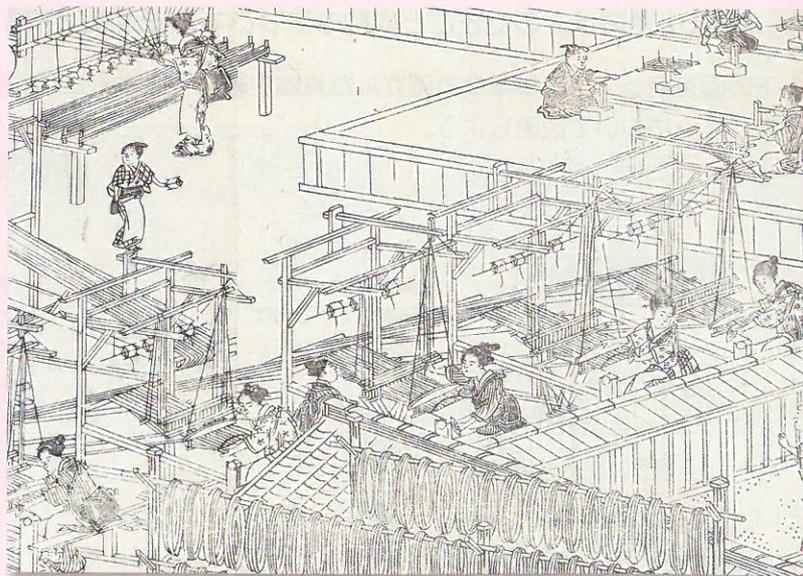
どの人物が語った
政治体制が
実現するか、
予想して
みましょう。



時代の变化に注目しよう！

- 1 右の絵は、19世紀に始められた新しい生産方法による、綿織物業の仕事を描いています。このような生産方法を、なんといいですか。この生産方法には、それまでと比べてどのような特徴があったか確認しましょう。

また、次のページの絵は、やがて国内で開かれた産業博覧会を描いています。作業している人や、使っているものを見比べて、気がついたことを発表し合ひましょう。



第6章

近代の日本と世界



内国勸業博覧会の機械館 (国文学研究資料館蔵)



何を生産するための機械かな。この博覧会は、だれが、どのような目的で開いたのだろう。

上の絵は、19世紀の後半に開かれた、新しい産業技術を紹介する博覧会の様子です。江戸幕府がほろんだのち、日本はどのように変わっていったのか、これから学習していくことにしましょう。



これから学習する時代

年代	1850	1860	1870	1880	1890	1900	1910
日本	江戸時代		明治時代				
中国	清						中華民国
朝鮮	朝鮮				韓国		(日本領)



① 鳥羽・伏見の戦い(部分: 松林桂月筆 明治神宮外苑聖徳記念絵画館蔵)



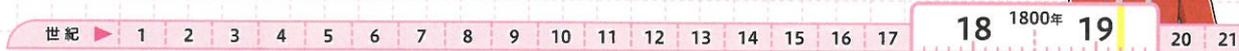
③ 五稜郭(北海道函館市) 西洋式の城で、戊辰戦争の最後の戦いが行われました。



新政府軍が勝利した要因は、何かな。



② 戊辰戦争 鳥羽・伏見や江戸、会津若松での戦いなど、主な戦いが戊辰の年にあたる1868年に起こったことから、戊辰戦争とよばれています。



① 万機公論に決すべし ▶ 戊辰戦争と新政府の政治方針

学習課題 新政府は、どのように国内を統一し、政権を固めていったのでしょうか。



④ 西郷隆盛(左)と勝海舟(右)の交渉(部分: 結城素明筆 明治神宮外苑聖徳記念絵画館蔵)

戊辰戦争

新政府への徳川慶喜の参加が拒否された不満から、旧幕府軍は、1868(慶応4)年1月、鳥羽・伏見(京都府)で新政府軍と戦いを起こしました。これに勝利した新政府軍は、自らを官軍とし、慶喜を「朝敵(朝廷の敵)」として戦いを続けました。4月には、新政府軍の西郷隆盛と旧幕府軍の勝海舟の交渉によって、江戸城の明け渡しが行われ、新政府軍は江戸を占領しました。

しかし、会津藩(福島県)などの諸藩はなおも新政府軍への抵抗を続け、これを支持する東日本の諸藩は、奥羽越列藩同盟を結成しました。新政府軍はこれらに攻撃を加え、9月には、激戦の末に会津の若松城を攻め落としました。翌年5月には、函館の五稜郭に立てこもっていた旧幕府軍の榎本武揚らも降伏し、新政府軍のもとで国内は統一されました。約1年半に及ぶこの内戦を、**戊辰戦争**といいます。

① 会津の戦いには、16~17歳の藩士343名で組織された白虎隊や、20名あまりの女性で組織された婦女隊も参戦しましたが、会津藩は敗れ、諸藩も降伏しました。



5 江戸城に入る天皇の一行(部分：小堀鞆音筆 明治神宮外苑聖徳記念絵画館蔵)

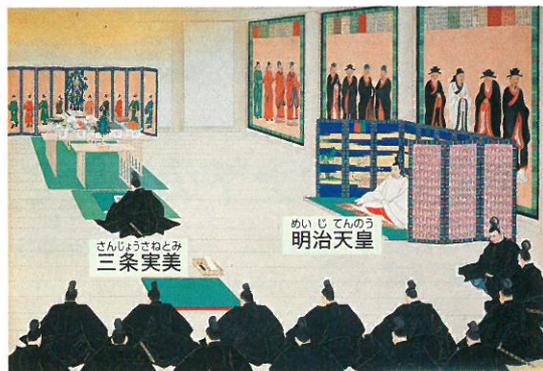


6 伝統装束を着た明治天皇(左)と、新製の軍服を着た明治天皇(右)

五箇条の御誓文

- 一、 広く会議ヲ興シ万機^①公論ニ決スヘシ
- 一、 上下心ヲ一ニシテ盛ニ経綸^②ヲ行フヘシ
- 一、 官武一途庶民ニ至ル迄各其志ヲ遂ケ人心ヲシテ倦マサラシメン^③事ヲ要ス
- 一、 旧来ノ陋習^④ヲ破リ天地ノ公道^⑤ニ基クヘシ
- 一、 智識ヲ世界ニ求メ大ニ皇基^⑥ヲ振起スヘシ

- ①天下の政治。
- ②国を治め整えること。
- ③あささせない。
- ④昔からの悪い習慣。ここでは攘夷のこと。
- ⑤世の中の正しい道理。ここでは国際法のこと。
- ⑥天皇が国を治める基礎。



7 五箇条の御誓文を読み上げる様子(部分：乾南陽筆 明治神宮外苑聖徳記念絵画館蔵)

全文で五箇条からなり、明治天皇が神々に誓うという形式だったことから、五箇条の御誓文とよばれています。

2 同時に民衆に示された立て札(五榜の掲示)には、百姓一揆やキリスト教の禁止などが記されていました。しかし、1873年までには撤去されました。

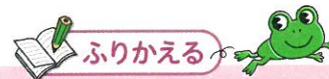
新政府の出発

戊辰戦争が始まると、新政府は、諸外国に対して、天皇を中心とする新政権が成立したことや、これまで幕府が結んだ条約を受け継ぐことを通告しました。

1868年3月には五箇条の御誓文を發布し、会議を開いて世論に基づいた政治を行うことなど、新政府の政治の方針を内外に示しました。

さらに、人心を一新するため、年号を明治と改め、天皇の在位中には一つの元号のみを用いる、一世一元の制を採用しました。また、江戸を東京と改称するとともに、天皇が東京に移り、政府の役所も東京に集めました。

新政府は、その後もさまざまな分野で改革を押し進め、それによって社会は大きく変化しました。このような幕末から明治の初めにかけての一連の改革を明治維新といいます。当時の人々は、「御一新」とよんでこの改革に期待しました。



ステップ1 五箇条の御誓文には、どのような新政府の政治方針が示されているか確かめよう。

ステップ2 天皇が東京に移り、政府の役所も東京におかれたのはなぜか説明しよう。

だじょうかん
太政官

さいん りつぽう ほじょ
左院 (立法上の補助)

せいいん
正院 (太政官の最高機関)

ういん ぎょうせい
右院 (行政上の補助)

さんぎ
参議



さいごうたかもり
西郷隆盛
さつま
(薩摩)

参議



きど たかよし
木戸孝允
ちゅうしゅう
(長州)

参議



いたがきたいすけ
板垣退助
とさ
(土佐)

参議



おおくましげのぶ
大隈重信
ひぜん
(肥前)

うだいじん
右大臣



いわくらともみ
岩倉具視
くげ
(公家)

だじょうだいじん
太政大臣



さんじょうさねとみ
三条美実
(公家)

※左大臣
は欠員

どのような人物が、
新政府の中心を
担うことになった
のかな。



くないしゅう
宮内省

しほうしゅう
司法省

こうぶしゅう
工部省

もんぶしゅう
文部省

ひょうぶしゅう
兵部省

おおくらしゅう
大蔵省

がいむしゅう
外務省

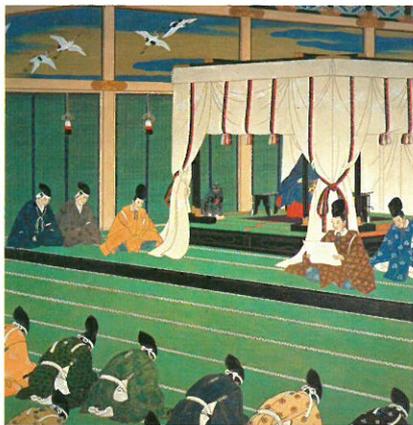
じんぎしゅう
神祇省

明治政府のしくみと正院の政治家 廃藩置県のころに決められたものです。

世紀 ▶ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 1800年 19 20 21

② 人民に上下の別なき ▶ 幕藩体制の解体と身分制度の廃止

学習課題 新政府は、それまでの政治や社会のしくみを、どのように変革していったのでしょうか。



② 廃藩置県の布告
(部分: 小堀鞆音筆 明治神宮外苑聖徳記念絵画館蔵)

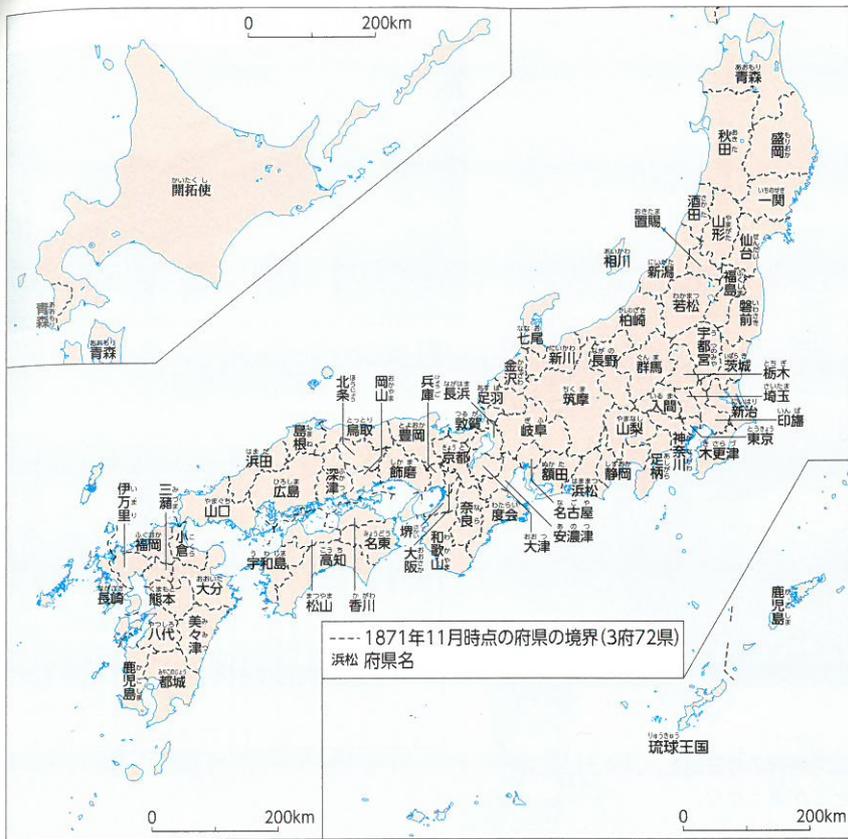
① 当初は、およそ300もの県がおかれました。

はいほんちけん
廃藩置県

新政府は、太政官という機関を設けて政治を運営しました。そこでは、幕府を倒す中心となった公家や、薩摩藩・長州藩・土佐藩・肥前藩などの出身者たちが実際の権力を握ったため、後に藩閥政治とよばれました。

一方で、幕府が滅亡したのちも、大名が藩を支配するしくみは残っていました。政府は、中央集権国家の建設を目指して、その改革に着手し、1869(明治2)年、全国の藩主たちに命じて、版(領地)と籍(領民)を天皇に返上させました(版籍奉還)。しかし、元の藩主が藩の政治を行うという点は変わらず、改革の効果は不十分でした。そこで、1871年には、すべての藩を廃止して県をおき、新たに県令(知事)を任命しました(廃藩置県)。

諸藩の多くは財政難で苦しんでいたため、ほとんど抵抗なくこの改革を受け入れました。県の統廃合はさらに進められ、1888年には1道3府(東京・大阪・京都)と43県に整理されました。こうして、政府が全国を直接支配するようになり、幕藩体制は解体されました。



3 廃藩置県 北海道には、開拓使という役所がおかれていました (p.163→)。

政府は、身分制度の改革にも取り組みました。四民平等 (shiminbyōudō) 皇族(天皇の一族)のほかは、公家と大名を華族、武士を士族、百姓や町人を平民と改め、統一的な戸籍に登録しました。また、平民が名字を名のることを許し、異なる身分どうしの結婚や、職業の選択・居住・旅行の自由を認め、人身売買を禁止しました。これらの改革は、「四民平等」を合い言葉に進められました。

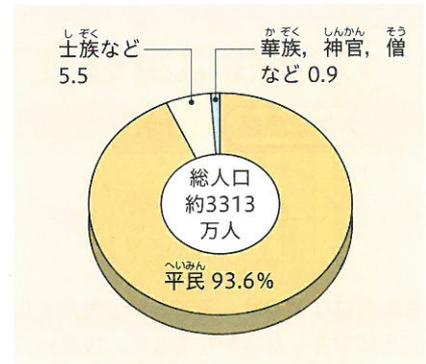
残された差別 (ざんざれたさべつ) 江戸時代に、えた・ひにんの身分とされていた人々は、1871年、政府の「解放令」によって平民とされ、法律上は平等になりました。しかし、それまで認められていた職業上の権利を失い、新たに兵役の義務を負わされるなど、生活はむしろ厳しくなりました。また、就職・結婚・教育・居住など、実際に生活するうえでの社会的な差別も根強く残りました。一方では、解放令を支えに、村の山林・用水の利用や、祭礼への参加などの権利を要求し、自らの力で差別からの解放を目ざす動きも進められました。

	版籍奉還	廃藩置県
実施	1869年6月	1871年7月
内容	藩主が領地と領民を天皇に返上。藩は存続。	藩を廃止して県をおく。
政治	元の藩主が政治を行う。	政府から派遣された県令(知事)が政治を行う。

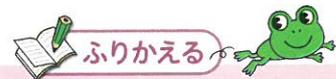
4 版籍奉還から廃藩置県への変化



5 「天地の秤にかけて人民に上下の別なき図」(国立国会図書館蔵)



6 人口の割合 (1872年『近世日本の人口構造』)

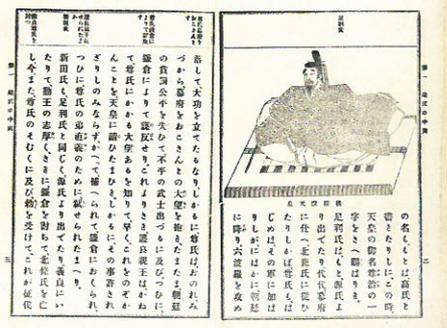


ステップ1 新政府は、版籍奉還や廃藩置県によって、どのような国家を目指したか確かめよう。

ステップ2 資料56をもとに、社会のしくみは、江戸時代からどのように変わったか話し合おう。



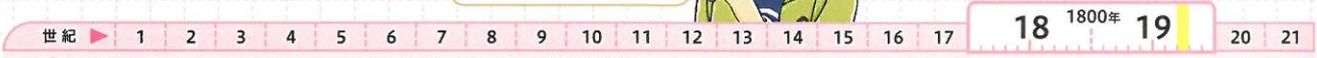
↑2 復元された明治時代の小学校
 (「津金学校」山梨県北杜市)



↑1 明治時代の小学校の授業(上:東書文庫蔵)と、明治時代に使われた『小学日本歴史』の教科書(1903年発行)

重文

江戸時代の寺子屋と、どこが違うかな。



3 学問は身を立てるの財本 ▶ 富国強兵の諸改革

学習課題 政府は、何を目ざして改革を進め、人々は、その改革をどのように受けとめたのでしょうか。

1 農村などでは、子どもが労働力として大切であったばかりでなく、授業料の負担も家計にとって重かったため、子どもの通学に反対する動きもありました。



↑3 徴兵検査を受けた人々
 当初は、兵役に就く男子の割合は1割以下でした。家長・長男・官吏や、一定の金額を納めた者などは、兵役を免除されたため、実際の兵役に就いたのは、次男・三男などが中心でした。

富国強兵

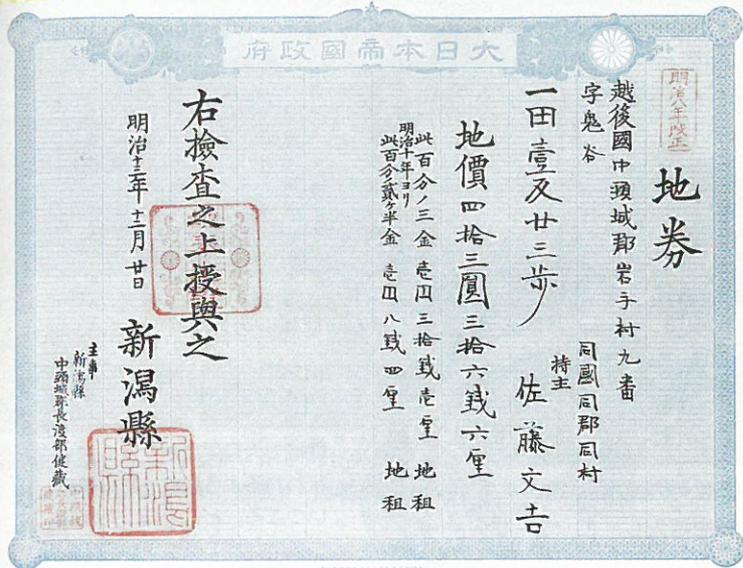
政府は、欧米諸国が東アジアに勢力を伸ばしつつあることに危機感を強め、西洋の列強に對抗できる国家の建設を目指しました。国力の充実や近代化のための改革は、「富国強兵」をスローガンとして、学制・兵制・税制など、広い範囲に及びました。

小学校の誕生

まず政府は、近代化の基礎は教育による国民意識の向上にあると考え、1872(明治5)年に学制を公布しました。欧米の学校教育制度を取り入れて、6歳以上の男女はすべて小学校に通うように決めました。江戸時代以来の寺子屋をもとにしたものも含めて、数年のうちに全国で2万校以上の小学校がつくられ、男子の就学率は50%をこえましたが、女子はその半分以下にとどまりました。

軍隊の組織

次に政府は、西洋式で強力な全国統一の軍隊をつくるため、1873年に徴兵令を發布しま



読み解こう

- 1 地券には、どこに、どのような情報が記されているか確かめよう。
- 2 地租のところに「明治十年ヨリ 百分ノ弍ケ半」とあるのは、どのような意味だろう。
- 3 6のグラフで、1875年と1900年の政府の収入には、どのような違いがあるだろう。

4 地券(上：国文学研究資料館蔵)と、5 地租改正の反対一揆

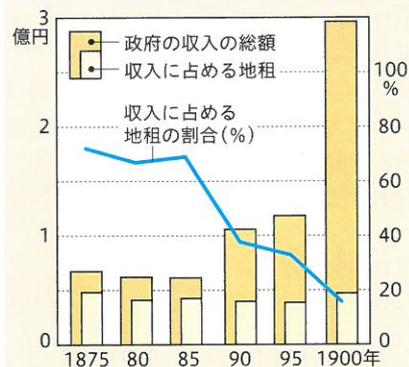
した。満20歳となった男子に、士族・平民の区別なく兵役を義務づけることで、武士に代わり、国民が主力の軍隊としました。しかし、この改革は、士族の特権をうばうものとして、彼らの反発を招いたほか、国民に新たな負担を強いることにもなったため、徴兵に反対する動きが各地で起こりました。

租税を金納に

こうした改革を実施するためには、安定した財源の確保が不可欠でした。当初、政府の収入の大部分は、農民が米で納める租税で、従来の年貢を引き継いだものでしたが、米価の変動などで収入は不安定でした。

そこで、政府は、土地の売買を認めただうえて、土地の地価を定め、土地の所有者に地券を発行しました。そして、1873年に地租改正条例を公布し、地租(税額)を地価の3%と定めて、土地所有者に現金で納めさせることにしました。これを地租改正といいます。地租改正は、数年かけて全国で実施されました。これにより、国民の土地所有権が確立するとともに、政府の財源は、収穫量や米価に左右されない安定したものになりました。

しかし、人々にとっては、租税の負担は以前とあまり変わりませんでした。そのため、地租改正に反対する一揆が各地で起こり、1877年、政府は地租を地価の2.5%に引き下げました。



6 政府の収入と、収入に占める地租の割合の変化(『日本経済統計集』)

2 1870年代の後半から米価が高くなったため、土地を所有する農民の生活には余裕が生まれましたが、土地を借りて耕作する小作人は、高い小作料を現物で地主に納めなければなりませんでした。



ふりかえる

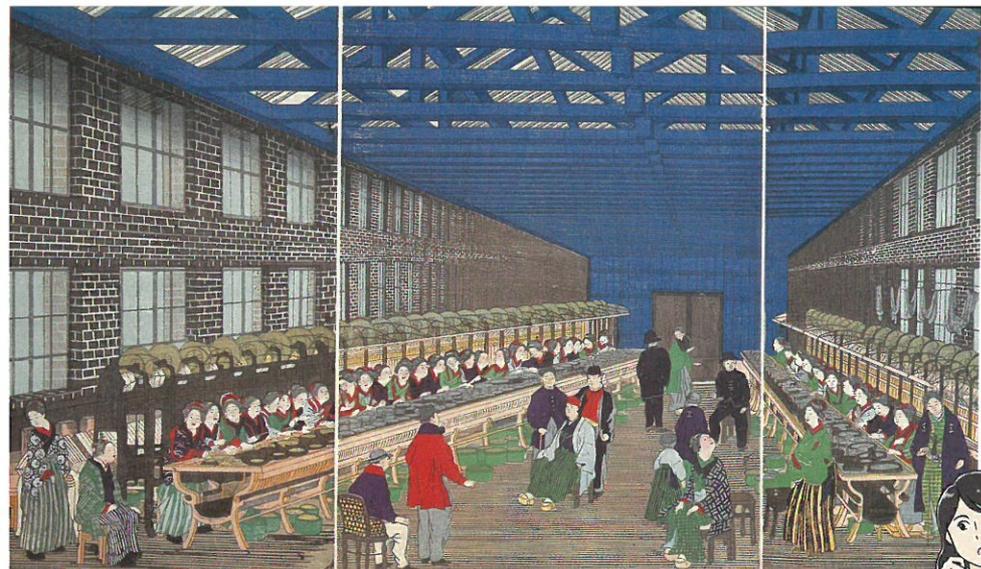


ステップ1 学制・兵制・税制のそれぞれについて、それまでの制度との違いを確かめよう。

ステップ2 新政府の改革に反対する動きがあったのはなぜか、理由を説明しよう。



建設当時の埠頭や建物が残る三角西港(熊本県宇城市) オランダ人のムルドルによって設計された港です。



富岡製糸場(国立国会図書館蔵) 1872年、政府は最大の輸出品だった生糸を増産するために、フランスから最新の機械を導入し、工女を募集して、群馬県の富岡に工場を開設しました。



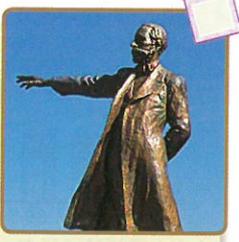
機械で大量生産が行われるようになったのは、いつごろ、どこでだったかな。

世紀	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	1800年	19	20	21
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-------	----	----	----

4 ザン切り頭をたたいてみれば ▶ 殖産興業と文明開化

学習課題 西洋にならった改革は、社会や人々の生活にどのような影響をもたらしたのでしょうか。

クラークの像
(北海道札幌市)
自然科学などを英語で教えたほか、キリスト教も講じました。



- ① お雇い外国人は、政府・工場・学校などで指導にあたりました。札幌農学校(現在の北海道大学)に勤務したクラークをはじめ、大森貝塚を発見したモースや、鹿鳴館を設計したコンドル、東京美術学校(現在の東京芸術大学)の設立に尽くしたフェノロサなどがいました。
- ② 江戸時代は半日かかった新橋・横浜間が、53分で結ばれました。普通車の運賃は37銭5厘で、米15kgの値段と同じぐらいでした。

殖産興業

政府は、産業についても近代化を図るため、関所や株仲間を廃止し、自由な経済活動をうながしました。そして、欧米の先進国から招いたお雇い外国人らの指導のもとで、西洋の知識や技術を取り入れ、近代産業の育成を目指しました。この政策を、殖産興業といいます。

政府は、幕府や諸藩がもっていた造船所・鉱山などを政府のもとに移し、新たに富岡製糸場などの官営模範工場を開設しました。また、博覧会を開催して、産業技術の普及に努めました。

交通では、1872(明治5)年、新橋・横浜間に初めて鉄道が開通し、数年後には神戸・大阪・京都間も開通しました。政府は、港や道路を建設し、海運会社に補助金を支給するなど、交通網の整備を図りました。通信では、飛脚に代わる郵便制度が、前島密の立案で1871年に始まったほか、国内各地が電信で結ばれました。こうした整備によって、人や物資の輸送、情報の伝達が便利になり、全国的な交流も活発になっていきました。

文明開化

一方、近代化の政策をきっかけとして、西洋の文化を取り入れる動きも活発になり、人々



4 洋風化する町並み(『東京開化名勝京橋石造銀座通り両側煉化石商家盛栄之図』
東京都江戸東京博物館蔵) 建物や乗り物、人々の服装などを112・146ページ
の絵と比べてみましょう。

の思想や信仰、生活様式などに大きな影響をもたらしました。
こうした風潮を文明開化といいます。

このころ、人間の自由や権利を尊重する思想が、福沢諭吉や
中江兆民らによって欧米諸国から紹介されました。活字印刷に
よって新聞や雑誌の発行が容易になったことも、新たな思想を
広める一因となりました。また、それまで禁止されていたキリス
ト教の信仰が認められました。

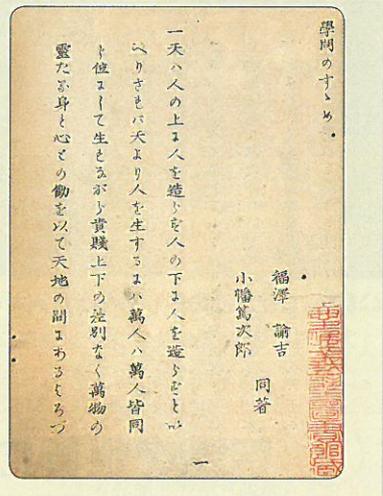
衣食住の生活様式も、しだいに西洋化していきました。ちょ
んまげを切ってザン切り頭にし、コートや帽子などを身につけ、
牛鍋などを食べる風俗が流行しました。町には、れんが造りの
建物が増え、人力車や馬車が走り、ガス灯やランプがともるよ
うになりました。また、1873年からは太陰暦に代わって太陽
暦が採用され、7日を1週間として日曜を休日とする制度が始
まり、役所や工場・学校などを通じて定着していきました。

歴史の窓 北海道の開拓とアイヌの人たち

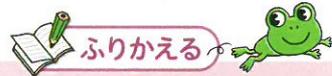
北方の開拓と防備に力を入れた政府は、1869年、蝦夷地を北海道と改め、開
拓使という役所をおきました。初めは職を失った土族らを移住させ、開拓にあたら
せました。土族には、非常のときに武器を取って防備にあたる、屯田兵の役割が与
えられましたが、後には農民からも屯田兵が募集されるようになりました。

開拓が進むにつれて、先住民であるアイヌの人たちは漁や狩りの場をうばわれ、
苦しい立場に追いこまれていきました(p.171→)。政府が1899年に「北海道日
土人保護法」を制定した後も、アイヌ民族に対する差別は続きました。

5 福沢諭吉『学問のすゝめ』(慶
應義塾図書館蔵)
販売数は約70万
部に達しました。



3 一方、1868年の神仏分離令により、
仏教を排斥する運動が起こるなど、神や
仏に対する意識も大きく変わりました。
4 文明開化の広まりは、開港場や大都
市が中心でした。農村では、農作業の関
係から太陰暦が使い続けられましたが、
生活様式も少しずつ変化していきました。



ステップ1 殖産興業の政策によって
新たにできたり、始まったりした物
事をあげよう。

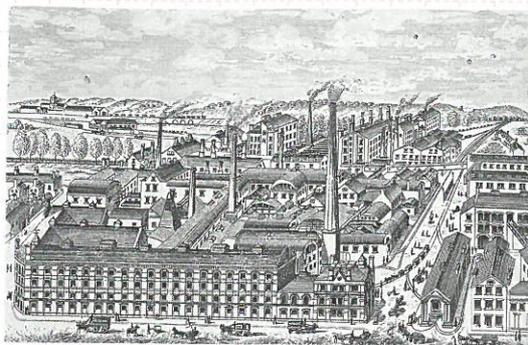
ステップ2 西洋の思想や生活様式な
どの文化は、人々にどのように受け
止められたか話し合おう。



屯田兵
(『明治・大正期の北海道(写真編)』)



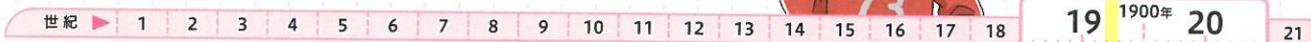
① 岩倉使節団の中心になった人々(大久保利通蔵)
アメリカ合衆国のサンフランシスコで撮影された写真です。



② 使節団の報告書に描かれたイギリスの工場
(久米美術館蔵)



欧米諸国を訪れた政府の首脳たちは、どのようなことを感じたのだろう。



5 智識を世界に求めて ▶ 新しい国際関係の確立

学習課題 明治の初めごろ、政府は外国との関係をどのように築いていったのでしょうか。



③ 女子留学生たち
(津田塾大学津田梅子資料室蔵)
岩倉使節団とともに、約60名の留学生が海外に渡りました。そのなかには、津田梅子や山川捨松(右側の二人、p.170→)など、5人の少女も加わっていました。

① ソウルに近い江華島沖で、日本の軍艦が無断で測量したため、朝鮮の砲台から砲撃され、日本側が反撃して砲台を占拠した事件。

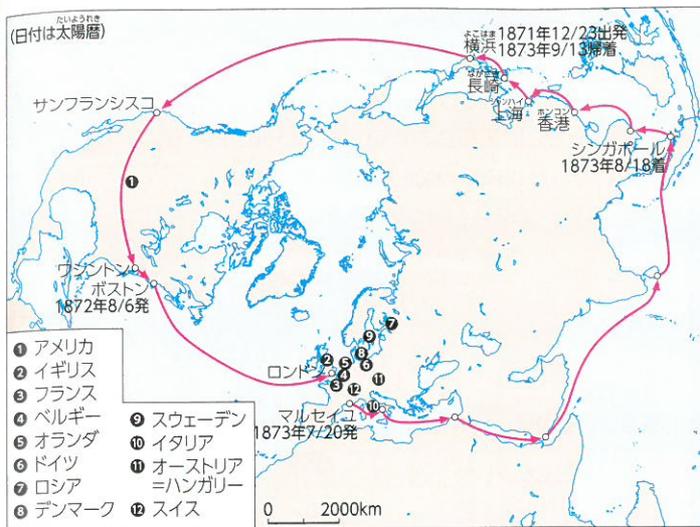
岩倉使節団の派遣

政府は、外国との国交を広めていく方針のもとに、欧米や近隣の国々との外交を進めました。1871(明治4)年、岩倉具視を大使とする政府の大規模な使節団が、欧米諸国に派遣されました(岩倉使節団)。目的の一つだった不平等条約の改正は、日本にはまだ法律などの制度が整っていないとされたため、成功しませんでした。しかし、使節団や同行した留学生たちが議会・工場・学校などを視察し、先進国の政治・産業・文化について詳しく調査したことは、その後の日本の近代化に大いに役立ちました。

中国・朝鮮との外交

政府は、1871年に清と対等な日清修好条規を結び、国交を開きました。朝鮮に対しては、まず対馬藩を通じて、王政復古を知らせる文書を送りました。しかし、鎖国を続けていた朝鮮は、これに応じませんでした。

政府内には、武力を用いてでも国交を認めさせようとする主張(征韓論)が起りましたが、1873年に欧米諸国の視察から帰った大久保利通・木戸孝允らは、国内の改革を優先させるべきとして、これに反対しました。主張が受け入れられなかった



4 岩倉使節団のコース

およそ1年9か月をかけて、欧米の12か国を回りました。

5 日本の外交と領土の歩み

西郷隆盛・板垣退助らは、政府を退きました。しかし政府は、1875年の江華島事件をきっかけに朝鮮に圧力をかけ、翌年、日本に有利な日朝修好条規を結んで、朝鮮を開国させました。

領土の画定と

沖縄県

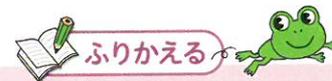
琉球王国は江戸時代以来、薩摩藩の支配下にありましたが、同時に清にも朝貢していました。

政府は、琉球を日本の領土にしようと、まず琉球藩をおき、台湾に漂着した琉球の人々が殺害された事件を理由に、1874年、台湾に出兵しました。1879年には軍隊を送って琉球藩を廃止し、沖縄県を設けました(琉球処分)。

一方、ロシアとは、江戸時代に紛争があった樺太と千島の帰属について、1875年、樺太・千島交換条約を結び、樺太(サハリン)をロシア領、千島列島の全島を日本領と決めました。また、翌年に政府は、小笠原諸島が日本の領土であることを宣言し、国際社会にも認められました。

年	できごと
1871	日清修好条規を結ぶ①
1872	琉球藩をおく②
1874	台湾に出兵する③
1875	樺太・千島交換条約を結ぶ④ 江華島事件が起こる⑤
1876	日朝修好条規を結ぶ⑥ 小笠原諸島の領有を宣言する⑦
1879	琉球藩を廃止し、沖縄県を設ける⑧
1895	尖閣諸島を沖縄県に編入する⑨
1905	竹島を島根県に編入する⑩

② 日本の領事裁判権や関税の免除を朝鮮に認めさせる内容でした。また、朝鮮を独立国とし、これまでの清と朝鮮との関係(←p.110)を否定するものでした。
③ その後、1895年には尖閣諸島を沖縄県に、1905年には竹島を島根県に、それぞれ閣議決定により編入しました(p.257→)。



ふりかえる

- ステップ1 岩倉使節団が派遣された目的と、成果について確かめよう。
- ステップ2 政府が、領土の画定を急いだわけを話し合おう。

歴史の窓 琉球処分～琉球王国の終わり

廃藩置県によってすでに国内から藩がなくなった1872年、一つの藩が新設されました。琉球藩です。琉球国王の尚泰は、琉球藩王とされました。1875年、政府は琉球の代表を上京させ、清との関係を絶つように求

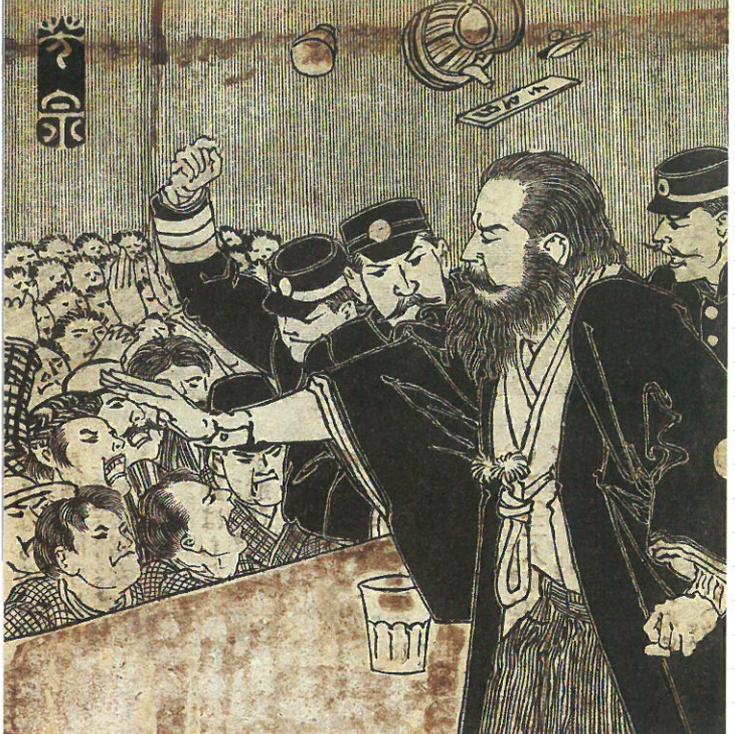
めましたが、琉球側は強く抵抗しました。説得に応じない琉球側に対し、1879年、政府は武力で首里城を占領し、廃藩置県を断行しました。琉球王国は崩壊し、尚泰は東京に移住させられました。

➡ 尚泰



読み解こう

- 1 演説する弁士は、何を訴えているのだろう。
- 2 警官は、何をしようとしているのだろう。また、聴衆はどんなことを言っているのだろう。
- 3 こうした民権派の活動に対して、政府は、どのような対応をしたのだろう。



演説会に警官がいるのは、なぜかな。



権利幸福きらいな人に自由湯をば飲ませたい
オツパケペ
オツパケペ
オツパケペ
川上音二郎

2 オツパケペ節 俳優の川上音二郎が歌い、民衆の間で流行しました。演説の主張を歌にしたもので、「演歌」とよばれました。

1 自由民権運動の演説会の様子(東京大学明治新聞雑誌文庫蔵)

世紀	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	1900年	20	21
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-------	----	----

6 民撰議院を開設せよ ▶ 自由民権運動と政党の誕生

学習課題 国会の開設を目指して、民権派や政府はどのような活動を展開したのでしょうか。

1 憲法によって国民の自由と権利を認め、国会を開いて、国民を国政に参加させるしくみを立憲政治といいます。



3 板垣退助 郷里の高知に立志社を設立し、自由民権の思想を青年たちに広めました。

2 政府の改革によって、刀を差したり、俸禄の支給を受けたりする特権をうばわれました。

3 大隈らは、すぐに国会を開き、イギリスにならって政党政治を始めようと主張したのに対し、岩倉らは、時間をかけ、ドイツ(プロイセン)にならって君主の権限の強い憲法をつくろうと主張しました。

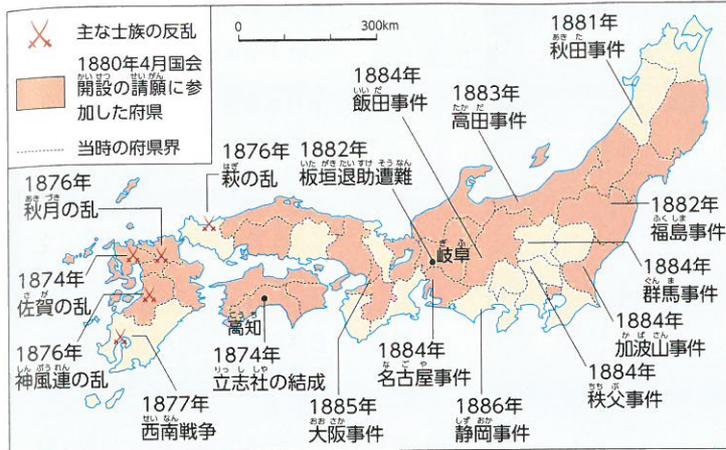
自由民権運動の始まり

明治維新のころ、欧米の先進諸国では立憲政治が行われていました。日本でも、憲法をつくって国会を開き、立憲政治を始めようという案が政府内で議論されるようになりました。しかし、朝鮮との外交をめぐる内部の対立などから、なかなか実現しませんでした。

そこで、1874(明治7)年、政府を退いていた板垣退助らは、民撰議院設立建白書を政府に提出して、少数の有力者による専制政治をやめ、早く民撰議院(国会)を開くように主張しました。こうして、国民の自由と権利を求め、立憲政治の実現を目指す自由民権運動が始まりました。

士族の反乱

一方、政府の改革に不満をもっていた士族らは、西日本の各地で蜂起しました。1877年には、西郷隆盛をかつぎ上げて、鹿児島(西南戦争)の士族ら約4万人が政府反対の兵をあげました。政府は徴兵制による新しい軍隊を出動させ、半年以上かけてこれをしずめました。



4 主な士族の反乱と、自由民権運動の広がり・主な激化事件



5 田原坂(熊本県)での政府軍(左)と西郷軍(右)の戦い(熊本市立熊本博物館蔵)

国会開設への動き

士族の反乱をしずめた政府は、府県に議会を設置して、地方政治に国民が参加する道を開きました。民間では、自由民権運動が都市の知識人や農村の地主、有力な農民などの支持を集めて全国に広まり、各地に民権派の団体がつくられました。1880年には、その代表者たちが大阪に集まって国会期成同盟をつくり、早く国会を開設するように政府に請願しました。国会の開設をめぐる政府内では大隈重信らと岩倉具視らの意見が分かれました。1881年、政府は大隈を辞めさせ、1890年に国会を開くことを約束しました。

政党的誕生

このころ、民権派や政府の関係者は、それぞれの理想とする憲法案(私擬憲法)を発表したり、憲法の学習会を開いたりしました。また1881年には、板垣退助を党首とする自由党が、翌年には大隈重信を党首とする立憲改進黨がつくられました。両党とも、各地で演説会を開いたり、新聞に意見を発表したりして国会開設に備えました。

しかし、政府が、法律で民権派の言論や集会を取りしまったり、民権派の有力者を政府の役職にとり立てたりしたことや、不景気により政治資金が不足したことから、民権派の勢力は弱まりました。民権派のなかには、実力で政府に対抗しようと、警察と衝突する激化事件を起こす人々が現れましたが、一方では、急進的な活動をきらって民権運動から離れる人々も増えました。こうして、自由民権運動は一時おとろえていきました。

6 西郷隆盛

(西郷南洲顕彰館蔵)
薩摩藩出身で、戊辰戦争では新政府軍の参謀を務めました。西郷は、西南戦争で最期をとげました。

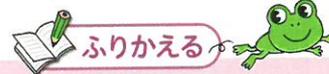


五日市憲法(一部)

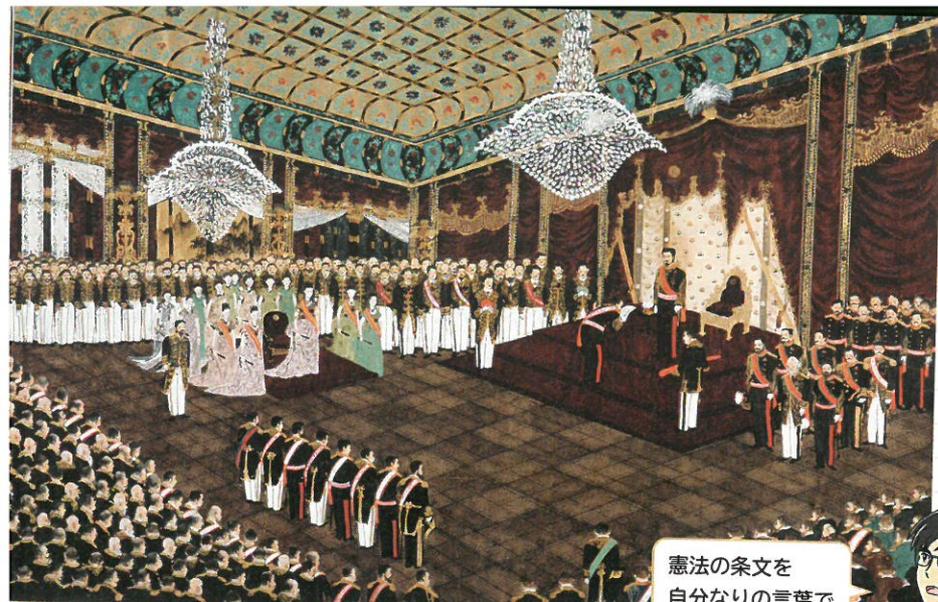
- ・日本国民ハ各自ノ権利自由ヲ達ス可シ、他ヨリ妨害ス可ラス、且国法之ヲ保護ス可シ
- ・凡ソ日本国民ハ族籍位階ノ別ヲ問ハス、法律上ノ前ニ対シテハ平等ノ権利タル可シ

7 民間でつくられた憲法案の例
五日市町(現在の東京都あきる野市)の人々がまとめたもので、国民の権利について示した部分です。

4 自由党は1884年に解散し、立憲改進黨も活動をほとんど中止しました。



- ふりかえる
- ステップ1 士族の反乱が起こったのはなぜか、確かめよう。
 - ステップ2 立憲政治の実現を目指す政府と民権派の考え方には、どのような違いがあったか説明しよう。



憲法の条文を
自分なりの言葉で
言いかえてみよう。



だい にっぽん てい こく けんぽう
大日本帝国憲法(一部)

- 第1条 大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス
- 第3条 天皇ハ神聖ニシテ侵スヘカラス
- 第4条 天皇ハ国ノ元首ニシテ統治権ヲ総攬シ此ノ憲法ノ条規ニ依リ之ヲ行ウ
- 第11条 天皇ハ陸海軍ヲ統帥ス
- 第29条 日本臣民ハ法律ノ範圍内ニ於テ言論著作印行集會及結社ノ自由ヲ有ス
- 第37条 凡テ法律ハ帝國議會ノ協賛ヲ經ルヲ要ス

だい にっぽん てい こく けんぽう ほう ぎ けんせい
大日本帝国憲法の発布式(憲政記念館蔵)

憲法は、明治天皇から内閣総理大臣の黒田清隆に授けられました。



けんぽう じょうき これ
7 憲法の条規により之を行う

けんぽう かい
憲法の発布と議会の開設



学習課題

初めてつくられた憲法にはどのような特色があり、そのもとでどのような政治が行われたのでしょうか。

い どう ひろ ぶ み
2 伊藤博文
(参議院事務局蔵)



ない か く
内閣制度の確立

国会の開設を約束した政府は、伊藤博文らをヨーロッパに派遣し、憲法や議会政治について調査をさせました。伊藤らは、君主の権限の強いドイツ(プロイセン)・オーストリアなどで、立憲政治の制度や実情を詳しく研究しました。帰国した伊藤は、宮中の改革や行政制度の整備に着手し、1885(明治18)年、近代的な内閣制度をつくり上げて、初代の内閣総理大臣(首相)となりました。

だい にっぽん てい こく けんぽう
大日本帝国憲法の発布

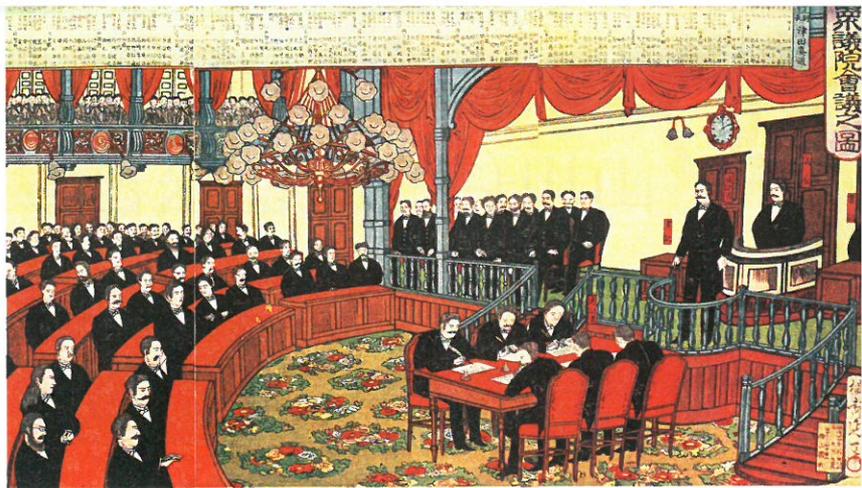
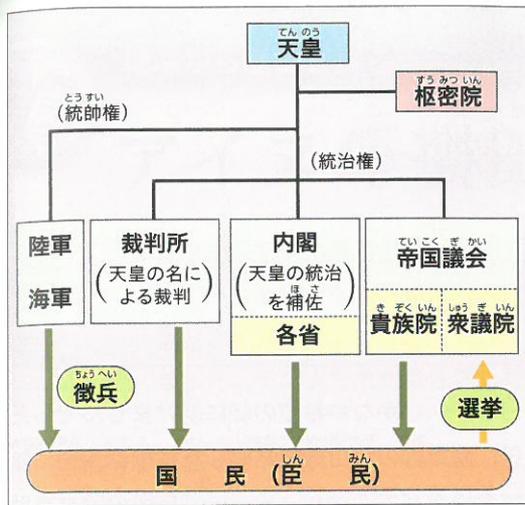
伊藤が中心となってつくった憲法案は、枢密院での非公開の審議を経たのち、1889年2月11日、大日本帝国憲法として、天皇から国民に与えるという形で発布されました。この憲法では、天皇が国の元首として軍隊を統率し、外国と条約を結ぶなどの大きな権限をもち、憲法の規定に従って、大臣の補佐や議会の承認により国を統治することとされました。国会は帝国議会とよばれ、衆議院・貴族院の二院制で、法律をつくったり、予算を決めたりする権限をもちました。また、国民は、法律の範囲内という制約はありましたが、言論・集会・出版・結社の自由や、信仰の自由、信書

1 重要な国務について天皇の相談に応じるために、有力な政治家たちを集めて設けられた機関のことで。

2 衆議院は国民のなかから選挙で選ばれた議員で、貴族院は皇族や華族、天皇から任命された議員で構成されました。



3 議員選挙の風刺画(ビゴー筆 国立国会図書館蔵) 現在の選挙と比べて、どのような点が異なるのでしょうか。



⑤ 帝国議会(衆議院)の様子(憲政記念館蔵)

④ 憲法下の国家のしくみ

の秘密, 所有権の不可侵などが認められました。

憲法の発布により, 天皇中心の国家のしくみが⁴確立されるとともに, 国民にも⁵国政への参加の道が開かれました。こうして日本は, 当時アジアでただ一つの, 憲法と議会をもつ近代的な立憲国家となりました。

また, 憲法発布の翌年には, ⁶教育勅語が発布されました。これにより, 忠君愛国の思想や父母への孝行などの道徳が, 学校教育を通じて国民に広められました。

さらに, 民法・刑法などの法律が制定され, ⁷地方自治のしくみも整備されました。民法によって一夫一婦制が定められたことで, 女性の地位は江戸時代に比べて安定しました。しかし, 「家」を中心とする制度であったため, 家長の権限が強⁸く, 財産の相続では長男が優先されるなど, 男女平等という考え方は十分ではありませんでした。

⁹1890年, 衆議院議員の総選挙が初めて行われ, 第1回帝国議会が開かれました。選挙権は, 直接国税(地租と所得税)を15円以上納める満25歳(被選挙権は満30歳)以上の男子に限られていたため, 有権者は人口の約1.1%で, その多くは農村の地主でした。衆議院では, 民権派の流れをくむ政党が多数の議席を占めたことから, 初めのうちは予算案の審議などで政府と対立しましたが, ¹⁰しだいに, 政府と政党が協力して政策を進めるようになりました。

教育勅語(部分要約)

私(明治天皇)が思うには, 天照大神にはじまる歴代の天皇が国を始められたのは, はるか昔のことであり, 代々の天皇の徳は深く厚いものである。…あなたたち臣民は, 父母に孝行し, 兄弟は仲よくし, 夫婦は協調し合い, 友達は信じ合い, 人にはうやうやしく, 自分の行いは慎み深く, 広く人々を愛し, 学問を修め, 仕事を習い, 知能をのばし, 徳と器量をみがき, 進んで公共の利益を広め, 世の中のつとめにはげみ, 常に憲法を重んじ, 法律に従い, いったん国家に危険がせまれば, 忠義と勇気をもって国のために働き, 天地とともにきわまりない皇室の運命を助けなければならない。…

³ 府県知事は政府によって任命され, 市町村長は議会で選挙されました。

ふりかえる

ステップ1 大日本帝国憲法の発布と帝国議会の開設によって, 日本はどのような国家となったか確かめよう。

ステップ2 このとき始まった立憲政治と現在の政治のしくみを比べて, どのような共通点や違いがあるか説明しよう。



人物から歴史を探ろう⑤ ~近代に生きた人々

山川(大山)捨松と津田梅子

1871(明治4)年、若倉使節団が欧米諸国に派遣された時、日本で最初の女子留学生5名が同行しました。先進国の文化を学んだ女子留学生が、その後どのような活躍をしたのか、二人の人物を例に探ってみましょう。

◎女子の留学が決定するまで

明治維新ののち、欧米の文化にふれた人たちを中心に、人材育成の基礎を築くために女学校を設けようとする主張が現れました。

当時、開拓使の次官を務めていた黒田清隆が、女子を欧米の国に留学させることについての建議書を太政官に提出すると、使節団を編成中だった若倉具視は賛成し、女子を留学生に加える決定がなされました。

開拓使は、必要経費をすべて官費で支払うなどの好条件で、留学期間10年間の女子留学生を募集しましたが、当時は女子を留学させるという考え方は世間になかったため応募者は現れず、二度めの募集で5人の少女が応募し、アメリカへの留学生となりました。

◎山川捨松

留学生5人には、親か兄が旧幕臣という共通点があり、捨松は会津藩家老の山川尚江の娘でした。前例のない女子の留学に、捨松の両親は「捨てるつもりで待つ」という意味を込めて、名をさきから捨松と改名させ、1871年、当時12歳の捨松を送り出しました。

捨松は、大学で学位を取得し、さらに看護婦養成所に入って勉強をしたのち、社会的活躍への期待と責任感をもって、1882年1月に帰国しました。しかし、当時の日本には、まだ女性が社会で活躍できる環境が

整っておらず、なかなか希望の職に就けませんでした。

その後、陸軍卿の大山巖と結婚した捨松は、鹿鳴館での社交の場などで活躍し、看護婦養成所の設立を助けるために、日本で初めてのチャリティー・バザーを行うなど、社会的活動の場を広げていきました。

◎津田梅子

一方の津田梅子は、女子留学生のなかで最年少の8歳でした。1872年1月、サンフランシスコに到着した梅子の世話を公使の森有礼が引き受け、日本公使館に勤めるアメリカ人夫婦のもとで育てられました。学校に入学した梅子は、やがてキリスト教の洗礼を受けました。1882年に、卒業と同時に帰国した時には、出発から11年がたっていました。

1889年から再度アメリカに留学し、帰国した梅子は、女子教育の目的は、母親として立派な子どもを育てていくだけではなく、女性の地位そのものを高めていくものでなければならない、という思いを強く抱きました。そして、捨松らの支援も受けて、念願の女子英学塾を設立しました。関東大震災で校舎は全焼してしまいましたが、アメリカの友人の助けもあり、女子英学塾は再建されました。女性の地位向上を願いつつ津田梅子は、64歳でその生涯を終えました。



↑鹿鳴館で行われたバザー(早稲田大学図書館蔵)



↑津田梅子と、1923年ごろの女子英学塾(津田塾大学津田梅子資料室蔵)





アイヌの文化を伝えた人たち

1869(明治2)年、蝦夷地は北海道と改められ、移住と開拓が進められました。その一方で、先住民族であるアイヌの人たちの言葉や文化は価値がないとされ、同化政策の対象とされました。しかし、そのすばらしさに気づき、それを残そうと努めた人たちもいました。その人たちが生きた、社会の様子を探ってみましょう。

◎知里幸恵と金田一京助

1918年の夏、旭川の近郊の近文に住む金成マツのもとを一人の学者が訪れました。アイヌ語を研究している金田一京助です。

マツは、姪の知里幸恵、そして母親のモナシノウクと住んでいました。金田一は、モナシノウクについて「アイヌ最後の最大の叙事詩人」と書いています。幸恵は父母のもとを離れ、旭川の女学校に通っていました。

その夜遅くまで、金田一はマツたちとアイヌの言葉や、伝説などについて語り合いました。翌朝、別れぎわに幸恵は、金田一に「先生、私たちアイヌの言葉や文化は、先生のように偉い方が研究する価値のあるものなのでしょうか。」と尋ねました。

幸恵の質問は、当時、アイヌの人たちがおかれていた苦しい状況のなかから発せられたものでした。幸恵自身も、差別のなかで生きていたのです。

◎同化政策と差別

明治維新後の政策によって、アイヌの人たちは、自分たちの伝統や文化に自信や誇りをもてなくなっていました。

明治になって、政府は北海道の開拓を本格的に進めました。本州から多くの人に移り住むようになり、森や林を農地に変えていきました。土地を所有するとい

う考えのなかったアイヌの人たちは、これまで自由に狩りをしてきた土地を失いました。また、川で自由に魚をとることも禁止されました。

西洋に追いつこうとしていた政府は、新たに国民となったアイヌの人たちにも日本語を使うこと、これまでの風俗や習慣を改めること、姓名を日本式に改めることなどを求め、同化政策を実施しました。本州から渡ってきた人々のなかには、アイヌの人たちを差別したり、アイヌの人たちの土地をだましとったりするような人もいました。

◎「銀のしずく降る降るまわりに」

幸恵の問いに対して金田一は、アイヌのユーカラ(古くから口伝えにされてきた神や英雄に関する物語)は、ギリシャの叙事詩にも匹敵するすばらしいものであることや、文字をもたないアイヌの人たちの言葉やユーカラが消滅してしまう前に、なんとかそれらを記録に残しておこうとしていることなどを語りました。その話を聞いた幸恵は、「私も生涯をその道にささげたいなりました。」と言いました。

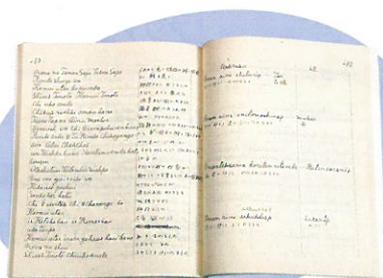
1922年、幸恵は金田一の強い勧めで上京し、祖母モナシノウクから教わった数々の歌謡や物語を日本語に訳して、『アイヌ神謡集』を出版しました(←巻頭②)。

その冒頭には「その昔この広い北海道は、私たちの

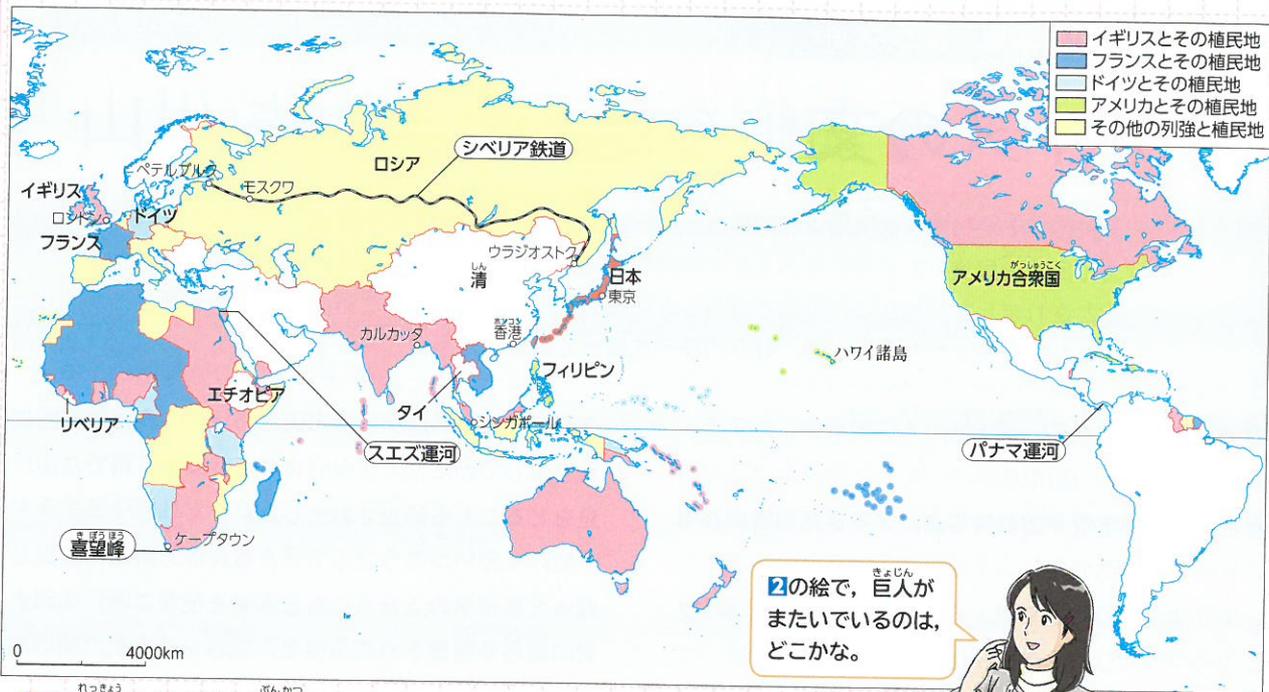
先祖の自由の天地でありました。…」と記されています。



④ 知里幸恵(左：1903～1922年)と、金田一京助(1882～1971年)



④ 幸恵が金田一のもとに送ったノート



2の絵で、巨人がまたいでいるのは、どこかな。



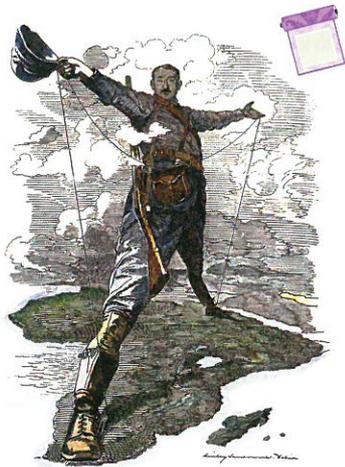
1 列強による世界の分割 (19世紀の後半～20世紀の初め)



8 対等な条約を求めて ▶ 対外危機の高まりと条約改正

学習課題 日本は、どのような国際情勢のなかで、条約改正を進めていったのでしょうか。

1 全長約160kmの運河で、ヨーロッパからアジアへの航海は、喜望峰回りの航路に比べて、2か月近くも短縮されました。



2 大陸をまたぐ巨人

イギリスのケープ植民地(現在の南アフリカ共和国)の首相、セシル＝ローズが描かれています。

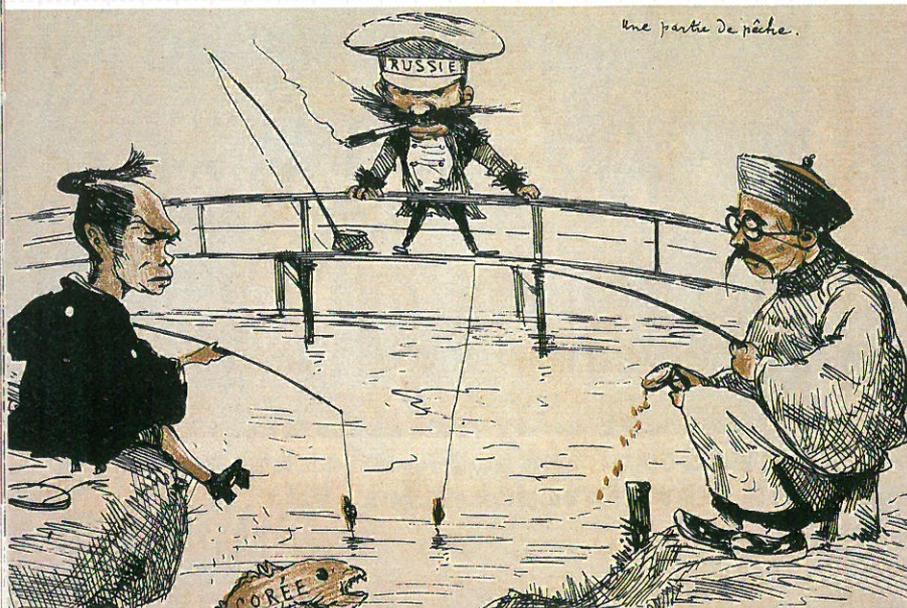
列強の植民地拡大

日本が近代化の改革を進めていた19世紀の後半、欧米の列強諸国では、大規模な工業や新しい産業技術が発展し、大企業による国際的な経済活動が活発になりました。海運や鉄道も発達し、1869年に、地中海と紅海を結ぶスエズ運河が開通したことで、ヨーロッパとアジアが急速に接近しました。

こうした情勢を背景に、列強は、資源や市場を求めてアジア・アフリカなどへの侵略をいちだんと強め、武力によって植民地を広げていきました。このような動きを帝国主義といいます。

アジアに迫る列強

スエズ運河を手中に収めたイギリスは、インドを完全に植民地としたのち、ビルマ(現在のミャンマー)を支配下におきました。清との戦争に勝利したフランスは、東南アジアのベトナムなど、インドシナに勢力を伸ばしました。また、ロシアは、日本海に面した沿海州に海軍基地をつくり、シベリア鉄道の建設を始めたほか、アメリカも



① 東アジアの国際関係を描いた風刺画(ビゴ一筆)

読み解こう

①の絵では、日本を含む4か国が、人物や魚にたとえられています。

①魚をつっている左右の人物は、どの国のことだろう。また、魚はどの国を表しているのだろう。

②橋の上の人物は、どの国のことで、何を考えているのだろう。

③この絵は、東アジアのどのような国際関係を表しているのか、説明してみよう。

フランス人のビゴ一筆は、各国をどのように見ていたのだろう。



世紀 ▶ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 1900年 20 21

9 朝鮮をめぐる戦い ▶ 日清戦争と三国干渉

学習課題 日清戦争は、なぜ起こり、どのような結果をもたらしたのでしょうか。

- ① 民間の信仰をもとに、儒教や仏教などを取り入れた宗教で、西学(キリスト教)に反対しました。
- ② 外国の領土を借り受け、実質的に支配することをいいます。

	日本	清
兵力(万人)	24	63
軍艦(万トン)	6	8.5

② 日清戦争時の日本と清の戦力



③ 下関での講和会議(部分:永地秀太筆 明治神宮外苑聖徳記念絵画館蔵) 日本側の代表は、伊藤博文首相と陸奥宗光外相でした。

日清戦争

19世紀の末、朝鮮の国内では、日本になって近代化の政策を進めようとする開化派と、これに反対する保守派が争っていました。開化派を支援して朝鮮に勢力を広げようとした日本は、朝鮮への支配を強めようとする中国(清)と対立を深め、軍備を強化していきま

した。1894(明治27)年、朝鮮の南部で、東学という宗教を信仰する農民たちが、腐敗した政治の改革を求めるとともに、外国の勢力を追い出そうとして立ち上がりました(甲午農民戦争)。これをしずめるために、朝鮮政府の求めに応じて清が軍隊を送ると、日本も出兵し、日清戦争が始まりました。朝鮮や清の遼東半島を戦場として行われた戦争は、日本の勝利に終わりました。

下関条約と三国干渉

1895年、下関(山口県)で開かれた講和会議で下関条約が結ばれました。清は日本に、朝鮮の独立、遼東半島・台湾・澎湖諸島の譲渡、賠償金2億両(当時の日本円で約3億1千万円)の支払いなどを認めました。しかし、日本が朝鮮や中国に勢力を伸ばすことを警戒したロシア



⑤ 戦争ごっこ

日清戦争は、子どもたちの遊びにも影響をもたらしました。

④ 日清戦争

は、ドイツ・フランスとともに、遼東半島を清に返還するように要求しました(三国干渉)。三国に対抗する力のなかった日本は、賠償金の追加と引きかえに、これを受け入れました。

その後ロシアは、遼東半島の一部を清から租借して軍事施設をつくり、日本はロシアの南下に備え、賠償金をもとに大規模な軍備の拡張を進めていきました。また、日清戦争の勝利により、東アジアで勢いを強めた日本では、ロシアへの対抗心とともに、中国や朝鮮に対する優越感や差別意識も広まりました。

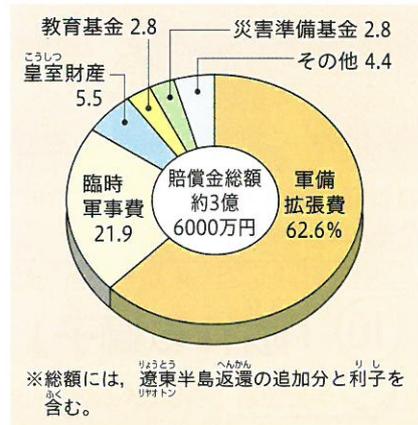
政治の基礎

日清戦争後には、国内政治の安定が図られるなかで、政党の力がしだいに大きくなりました。

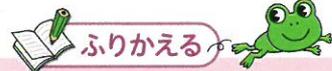
1898年、民権派の流れをくむ憲政党が結成され、大隈重信を首相とする日本で最初の政党内閣が生まれました。1900年には、伊藤博文を総裁とする立憲政友会が結成され、衆議院の第一党として政党内閣をつくりました。こうして、政府と政党の協力により、日本の政党政治の基礎が築かれました。

歴史の窓 台湾の植民地化

下関条約によって、日本は台湾を植民地とし、総督府をおいて約50年にわたって統治しました。鉄道・ダム建設や、産業の発展を図る一方で、日本の支配に反対する台湾の人々の運動を厳しく取りしまりました。しかし、日本からの独立を求める運動は、その後も長く続きました。



⑥ 賠償金の使いみち 総額は、当時の国家予算の3倍あまりに相当しました。

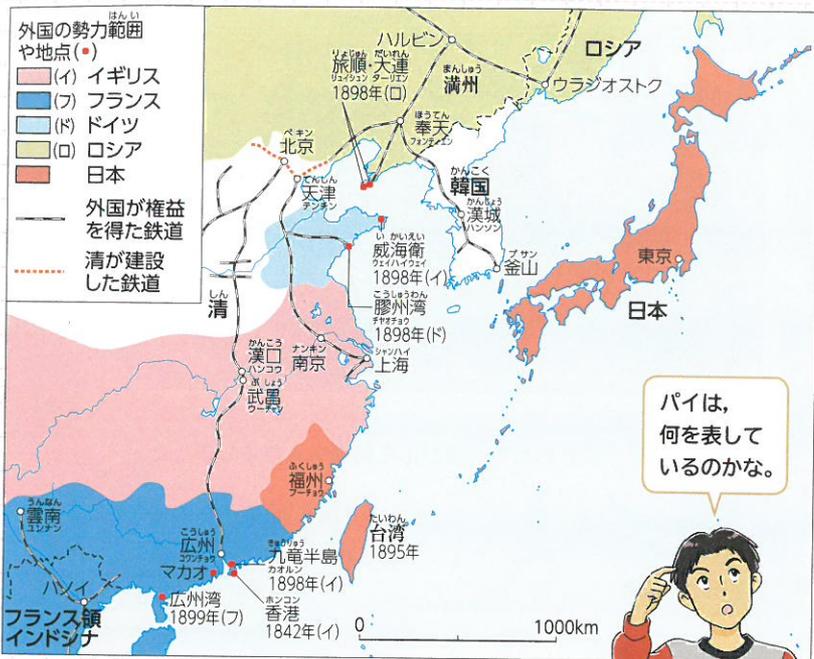


ステップ1 下関条約によって、日本が得たものを確かめよう。

ステップ2 日清戦争ののち、日本では、どのような動きがあったか説明しよう。



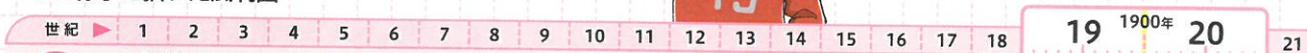
⑦ 台湾の鳥山頭ダムの建設に力を尽くした八田與一の像



パイは、何を表しているのかな。



① 列強の中国侵略(上: 1900年ごろ)と、その様子を描いた風刺画



10 「眠れる獅子」に迫る列強

義和団事件と日英同盟

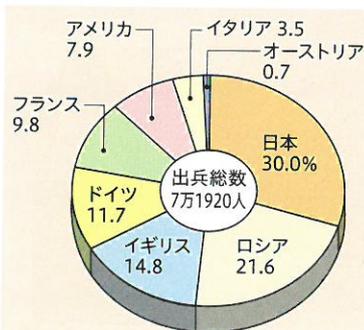


学習課題

日清戦争ののち、東アジアではどのような動きが起こり、日本はどのように対応したのでしょうか。



② 義和団事件に出兵した各国の兵士たち 日本の兵士は、どこにいるでしょうか。



③ 義和団事件に出兵した軍隊の国別の割合

分割される中国

それまで「眠れる獅子」とよばれ、その実力を恐れられていた清が、日清戦争で日本に敗れたことから、欧米列強はいっせいに清へ勢力を伸ばし始めました。19世紀の末に、ロシアをはじめ、ドイツ・イギリス・フランスが、次々に清の領土の一部を租借して、港や軍事施設をつくり、鉄道の建設や鉱山の開発などの権益(権利とその利益)を獲得しました。

義和団事件

このような列強の勢力拡大に対して、清の国内では、日本にならって立憲政治を取り入れようとする改革が始まりましたが、保守派の反発にあって失敗しました。

また、山東省の各地で、義和団を中心とする民衆が、外国人を追い出そうとしてキリスト教の教会や鉄道の施設を襲いました。1900(明治33)年、義和団は北京に入り、これを支援した清の軍隊とともに各国の公使館を包囲しました。日本やロシア



4 外国軍と戦う義和団



5 国際関係を風刺した地図



読み解こう

1 5の地図のたこは、どの国の、どのような動きを表しているのだろう。

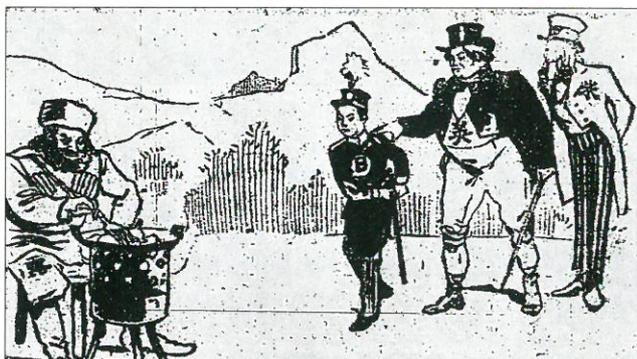
また、6の絵には、左からロシア、日本、イギリス、アメリカを示す人物が描かれています。ロシアは、栗を火でいっています。

2 イギリスは、日本に何と言っているのだろう。

3 栗にたとえられているのは、なんだろう。

4 この絵は、日英同盟のどのような面を表しているのか、

5の地図も参考にして説明してみよう。



6 日英同盟の風刺画(『中央新聞』1903年)

を中心とする8か国は、共同で軍隊を送ってこれをしずめました(義和団事件)。翌年、清は、各国に賠償金の支払いと軍隊の駐留を認め、その力はしだいに弱まっていきました。

日英同盟の成立

義和団事件で満州(中国の東北部)に大軍を送ったロシアは、その後も兵をとどめて満州を

占領し、遼東半島の軍事施設をいっそう強化しました。韓国を勢力下におこうとしていた日本政府は、ロシアのこうした動きが韓国にまで及ぶことに、大きな脅威を感じました。一方、ロシアと対立していたイギリスは、ロシアが東アジアで勢力を拡大することに警戒を強め、日本と協力してロシアをおさえようと考えていました。日本も、イギリスの後ろだてによって、ロシアの南下に対抗しようとしてきました。

こうして、日本とイギリスは、1902年に日英同盟を結びました。そこでは、どちらかの国が他国と戦争をした場合には中立を守り、さらに別の国が参戦してきた場合には、共同で戦争に当たることが取り決められていました。



7 日英同盟を記念して発行された絵はがき

1 民間信仰の流れをくむ、農民を中心とする自衛組織で、「扶清滅洋(清を扶けて外国勢力を滅ぼす)」を唱えました。

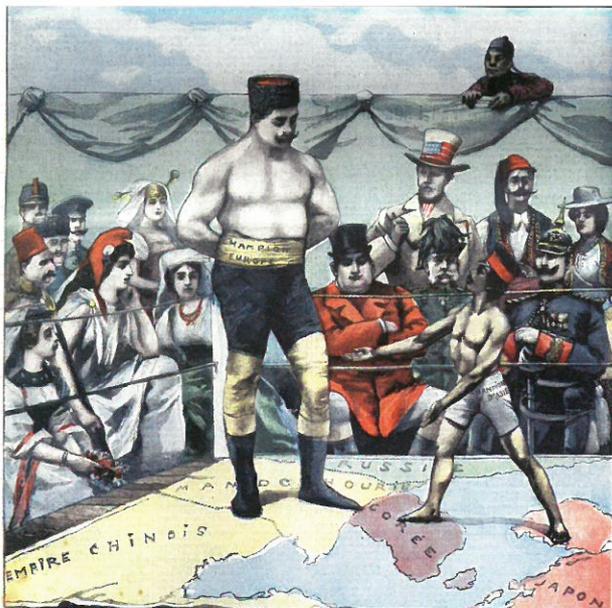
2 朝鮮は、1897年に、国号を大韓帝国(韓国)と改めました。



ふりかえる

ステップ1 清の領土に勢力を伸ばした国をあげよう。

ステップ2 日英同盟を結んだころの日本と、韓国、清、ロシア、イギリスの関係を、図に表して説明しよう。



- 1 日本とロシアの関係を描いた風刺画(左)と、
- 2 戦争前の日本国内の世論

●主戦論～東京帝国大学の7人の博士

ロシアが朝鮮で問題を起こそうとしているのは、満州はすでにロシアの勢力内にあるとみなしているからだ。もし朝鮮で争い、一歩でもゆずれば、一挙に朝鮮も満州も失うことになるだろう。……日本は、この好機を逃せば、国の存立を危うくしてしまうことを自覚するべきである。
 (『東京朝日新聞』1903年6月24日 一部の要約)

●非戦論～内村鑑三

私は、日露の非開戦論者であるばかりでなく、戦争の絶対的な反対論者である。……日清戦争で2億の富と1万の生命を費やし、日本が得たものは何か。その目的だった朝鮮の独立はかえって弱められ、中国の分割が始まり、日本国民の負担は非常に増え、東洋全体を危機におちいらせたのではないか。
 (『万朝報』1903年6月30日 一部の要約)

日本とロシアは、何をめぐって対立したのかな。



11 列強との戦い ▶ 日露戦争とその影響



学習課題

日露戦争は、なぜ起こり、国内や国際社会にどのような影響を与えたのでしょうか。

3 与謝野晶子と、日露戦争に出兵した弟の身を案じてよんだ詩



君死にたまふことなけれ
 あ、をとうとよ 君を泣く
 君死にたまふことなけれ
 末に生れし君なれば
 親のなさはけはまさりしも
 親は刃をにぎらせて
 人を殺せとをしへしや
 人を殺して死ねよとて
 二十四までをそだてしや
 …(略)…

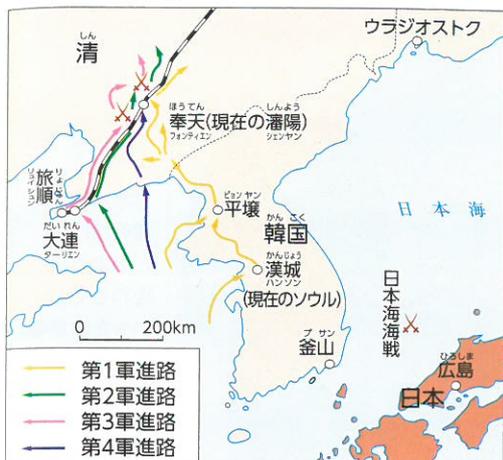
日露戦争の始まり

満州を占領したロシアは、清との条約で兵を引きあげてを約束しましたが、その期限が来ても撤兵せず、韓国にも軍事施設をつくり始めました。危機感を強めた日本政府は、外交による交渉で、満州でのロシアの権益を認めるかわりに、韓国に対する日本の支配権を認めさせようとした。日本の国内では、多くの有力な新聞が、ロシアとすぐにでも戦うことを主張し、開戦の世論が強まりました。一方、経済界は開戦に慎重論を唱え、キリスト教徒の内村鑑三や社会主義者の幸徳秋水らは、非戦論を唱えて戦争に反対しましたが、世論を動かすことはできませんでした。

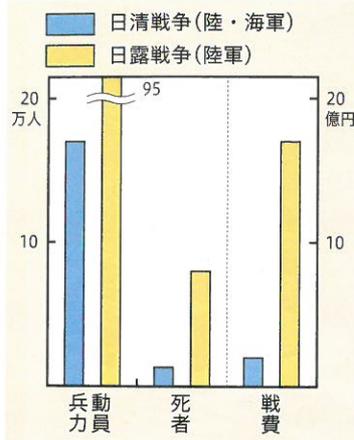
結局、ロシアとの交渉はまとまらず、1904(明治37)年2月、日本軍はロシアの軍事拠点である旅順を攻撃し、中立を宣言していた韓国の仁川に上陸して、日露戦争が始まりました。

戦争と国民生活

戦争は、韓国と満州が主な戦場となりました。日本軍は、ロシア軍を破って旅順や奉天を占領し、また、東郷平八郎の率いる日本艦隊が、日本海海戦でロシア艦隊を全滅させるなど、戦いを有利に進めました。



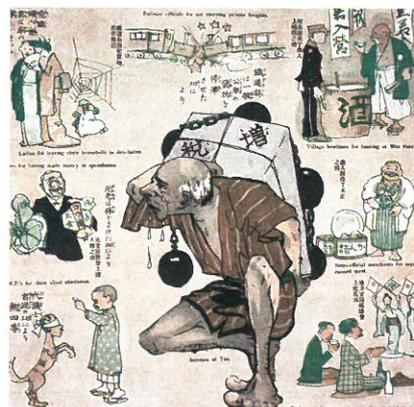
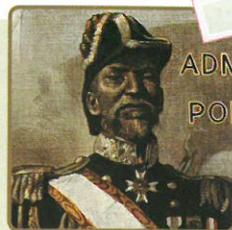
4 日露戦争での日本軍の進路



5 日清・日露戦争の比較

6 東郷平八郎

日清・日露戦争で活躍し、アメリカの雑誌の表紙に掲載されるなど、外国からも注目されました。



7 増税に泣く国民(さいたま市立まんが会館蔵)

しかし、日本は多数の死傷者を出したうえに、戦費や物資が不足していました。国民生活も苦しくなり、戦争をこれ以上続けることは難しくなりました。ロシアの国内でも、国民生活が悪化するなか、皇帝による専制政治と戦争への反対から革命運動が起こり、日本との和平を求める声が高まりました。

戦争の講和と影響

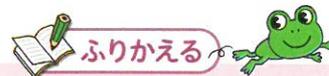
そこで日本政府は、アメリカ大統領に講和の仲立ちを求めました。1905年9月、アメリカのポーツマスで講和会議が開かれ、ポーツマス条約が結ばれました。ロシアは、韓国における日本の優越権、遼東半島の租借権や南満州鉄道の権益を日本にゆずること、樺太(サハリン)の南半分を日本の領土とすること、などを認めました。

しかし、大きな犠牲や増税に耐えて戦争に協力してきた日本国民からは、賠償金が取れなかったことなどに対して、強い不満の声が上がりました。多くの有力な新聞が、講和反対や戦争継続を主張したほか、各地で民衆の騒動も起こりました。

一方で、日露戦争の勝利によって、日本も列強の仲間入りを果たしたという意識が国内に広がりました。また、日本の勝利は、列強の侵略や支配に苦しんでいた中国、インド、トルコなどの人々に希望を与え、アジア諸国で民族独立や近代化の動きが活発になりました。東アジアでの日本の影響力が強まるなか、欧米諸国は、日本の勢力拡大を警戒するようになりました。

1 日露戦争の戦費は、国の予算のほぼ6年分に当たる約17億円で、アメリカやイギリスからの借金(約7億円)、増税(約3億円)などでまかないました。外国からの戦費調達で活躍したのが、日本銀行(p.184)副総裁の高橋是清でした。

2 東京の日比谷公園では、講和反対・戦争継続をかかげる国民大会が開かれ、デモ隊の一部が、政府高官の家、交番、講和を支持する新聞社などを破壊したり、放火したりする騒動が起こりました(日比谷焼き打ち事件)。



ふりかえる

ステップ1 ポーツマス条約によって、日本が得た領土や権益について確かめよう。

ステップ2 日露戦争が、国内・国外に及ぼした影響を説明しよう。

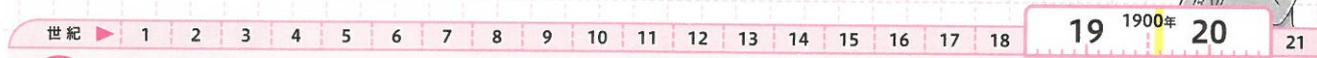


日本と韓国の関係は、どのように変わっていったのかな。



1 朝鮮王朝時代の王宮内に建てられた、かつての朝鮮総督府の建物
 朝鮮総督府は、京城(漢城を改称、現在のソウル)におかれました。この建物は1996年に撤去され、そのあとに王宮の門が復元されています。

2 伊藤博文と韓国の皇太子
 1907年、伊藤は、皇太子を日本に留学させました。



12 変わりゆく東アジア ▶ 韓国併合と辛亥革命

学習課題 日露戦争のあと、東アジアではどのような動きがあったのでしょうか。

- 1 伊藤博文が、韓国の運動家の安重根に射殺される事件も起こりました。
- 2 教育勅語に基づいて、日本国民としての道徳を学ぶ教科です。
- 3 日本の地租改正と同じような目的をもち、8年をかけて行われました。

韓国併合

日本は、ポーツマス条約を結んでまもなく、韓国を保護国としました。韓国の外交権を握り、韓国に統監府をおいて、統監が外交を監督しました。初代の統監は、伊藤博文でした。日本は、やがて韓国内政の実権も握り、軍隊を解散させるなど、韓国に対する支配を強めました。国としての権利をうばわれた韓国では、武器を取って日本と戦う義兵などの抵抗運動が広がりました。

日本はその抵抗をおさえ、1910(明治43)年、韓国を領有して朝鮮と改めました。これを韓国併合といいます。日本は、朝鮮に朝鮮総督府をおき、武力を背景に植民地支配を行いました。

日本の植民地政策

朝鮮では、朝鮮の人々を、天皇や国家に忠誠を誓う日本人と同じようにする、同化政策が進められました。学校では、朝鮮語や朝鮮の歴史より、日本語や日本の歴史、修身が重視されました。

また、土地調査事業が行われた結果、近代的な土地所有権が確立されました。土地の払い下げなどを受け、朝鮮で大土地を所有する日本人の地主も現れた一方で、朝鮮の小作人などの農

寺内正毅(初代朝鮮総督)の歌

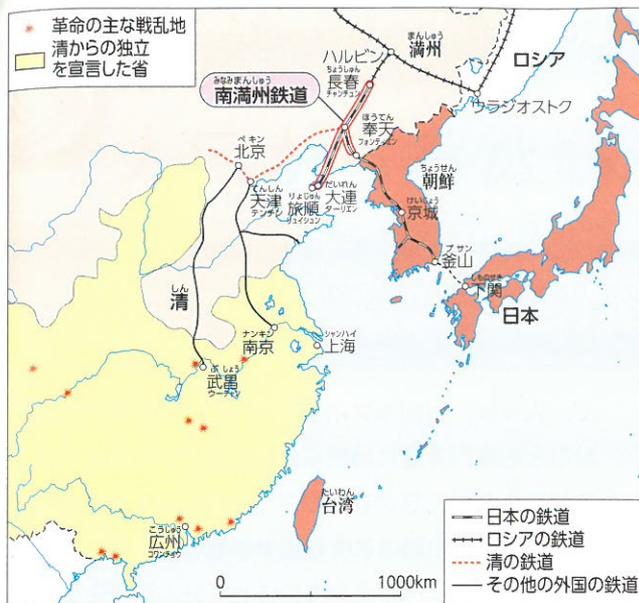
小早川・加藤・小西※が世にあらば
 今宵の月を いかに見るらむ

※豊臣秀吉の朝鮮侵略(←p.101)に
 出兵した大名

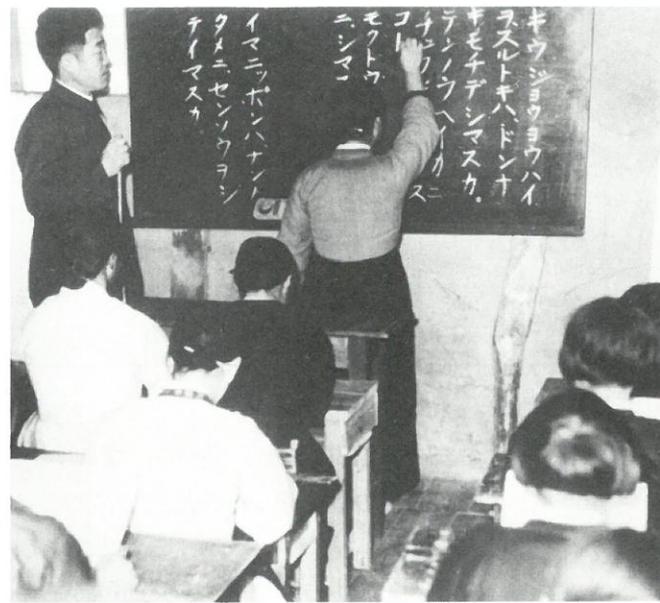
石川啄木(歌人)の歌

地図の上 朝鮮国に黒々と
 墨をぬりつつ 秋風を聴く

3 韓国併合を歌った二つの短歌



4 辛亥革命のころの東アジア



5 日本語の教育を受ける朝鮮の人々

民は生活が苦しく、農村を離れたり、日本や満州に移住したりする人々もいました。

4 関東州と満鉄

日本は、ポーツマス条約で獲得した遼東半島の租借地を関東州とし、旅順に関東都督府を置いて支配しました。さらに、南満州鉄道株式会社(満鉄)を設立し、鉄道のほか、炭鉱や製鉄所などの経営も始めました。こうして日本は、満州にも勢力を広げていきましたが、これに反発したアメリカとの対立が深まりました。

5 中華民国の成立

日清戦争や義和団事件によって清の国力がおとろえるなか、中国では、清の支配を打倒しようとする運動が高まりました。欧米や日本で活動していた孫文は、三民主義を唱えて革命運動を進めました。1911年、武昌で軍隊の一部が蜂起したのをきっかけに、多くの省が清からの独立を宣言しました。これを辛亥革命といいます。翌年、南京で孫文を臨時大総統とする中華民国の建国が宣言され、孫文は、有力な軍人の袁世凱と結んで清をほろぼしました。

こうして、アジアで最初の共和国が誕生しました。しかし、その後は、孫文に代わって実権を握った袁世凱が、首都を北京に移し、革命勢力をおさえて独裁政治を行いました。袁世凱の死後も、各地で軍閥の勢力争いがやまず、混乱が続きました。

6 孫文



孫文は、1905年に東京で、辛亥革命の中心となる中国同盟会を結成しました。袁世凱との対立後は日本に亡命し、1924年には神戸で講演を行い、アジア民族の地位回復のために、各民族が連合する大アジア主義を説きました。

4 1919年には、関東都督府に代わり、行政を担当する関東庁と、軍事を担当する関東軍がおかれました。

5 民族主義(民族の独立)、民権主義(国民の政治参加)、民生主義(土地改革や工業化などによる民衆の生活の安定)の三つをさします。



ふりかえる



ステップ 1 朝鮮で進められた同化政策は、どのような内容が確かめよう。

ステップ 2 韓国併合や辛亥革命の前後で、東アジアの地図がどのように変わったか説明しよう。